

令和 07 年度				調 査			
枋堀用水路改良工事				設 計 書		設 計	
工 事 番 号				施 工 地			
R07国補第105号				東蒲原郡阿賀町 広谷 地内			
		実 施 ・ 元			変 更		
設 計 額		円			円		
契 約 額		円			円		
(内消費税額)		(円)			(円)		
工 事 ・ 履 行 日 数		工事日数 日間 又は 完成期限 08 年 03 月 25 日			日間 (付与日数 日間) 完成期限 年 月 日		
実 施 (元) 設計概要	枋堀用水路 (L=491m) 第3号用水路工 L=245m 第4号用水路工 L=246m			変 更 設計概要			

参考資料におけるデータコード一覧表

本参考資料の工事費内訳表及び施工内訳表などに記載のあるデータコードは下記のとおりとなっています。
※データコード中の”x”は任意の半角英数字、”n”は任意の半角数値です。

- 1 単価コード
- ・「その他」以外の単価コードは新潟県土木工事等基礎（公表）単価表に掲載されています。

労務単価	Rxxxxxxxxx	RR9xxxxxxxx ※3				
資材単価	Txxxxxxxxx	Kxxxxxxxxx	TZ09xxxxxxxx ※3	TZP9xxxxxxxx ※3		
仮設材の賃料・損料	KNAxxxxxxxx	KNCxxxxxxxx	TLCxxxxxxxx	TNKxxxxxxxx	Kxxxxxxxxx	TNKGxxxxxxxx
機械の賃料・損料	Mxxxxxxxxx ※2	MMJxxxxxxxx ※2	TNRxxxxxxxx	TLCxxxxxxxx	MNTxxxxxxxx ※3	MNTNxxxxxxxx ※3
	MNSxxxxxxxx ※2	MTSxxxxxxxx ※3	TL09xxxxxxxx ※3	TLNxxxxxxxx		
市場単価	TAxxxxxxxxx	TBxxxxxxxxx	TCxxxxxxxxx	TDxxxxxxxxx	TGxxxxxxxxx	TQJxxxxxxxxx
	TQ09xxxxxxxx ※3					
その他	Fxxxxxxxxx	KTxxxxxxxxx	Wxxxxxxxxx ※1			

「その他」のコードでは新潟県土木工事等基礎（公表）単価表から単価を引用している場合もあります。
※1は同一コードでも異なる単価が入力されている場合があります。詳細は入札資料を参照してください。
※2の機械損料は新潟県農地部が作成する機械損料一覧表の値を計上しています。機械損料一覧表に掲載のないものについては、新潟県土木部積算基準〔5 建設機械損料表〕に掲載の諸数値を用いて、機械損料一覧表の「機械損料算定の留意事項」によって算出した値を計上しています。
※3は東京地区単価

- 2 施工歩掛コード
- (1) 下表のコードは施工単価条件表（公表版）に掲載されています。

施工単価条件表（一般土木）	Sxxxxxxxxx	SAxxxxxxxxx ※4
施工単価条件表（施設機械）	Sxxxxxxxxx	
施工単価条件表（業務委託）	Sxxxxxxxxx	

※4は施工パッケージ型積算方式

- (2) 下表のコードは個別の案件毎に設定しています。

全ての歩掛を独自設定	Vxxxxxxxxx
------------	------------

- 3 その他コード

#00nn	工種金額の調整や諸経費計算の対象金額の調整に利用するコードです。
#000n	工事内訳において、所定の率で雑材料の経費を計上するコードです。
#0n	特殊施工単価内訳において、所定の率で雑材料の経費を計上するコードです。
+00	特殊施工単価内訳において、歩掛全体を割り増す場合に利用するコードです。
Xx000	工事の場合は費目コード、委託の場合は調査、解析、測量、設計などの業務コードです。
Yxxxxxxxxx	農林水産省「工事工種の体系化」による体系ツリーに従って作成された工事工種のコードです。
Zxxxxx	共通仮設費、現場管理費、一般管理費の諸経費のコードです。
管理費区分	工種金額の調整や諸経費計算の対象金額の調整に利用するコードです。 「0 省略」は設定無し、「12 スクラップ控除」は工種から減額し、共通仮設費、現場管理費及び一般管理費の率対象外とする調整、「14 工種調整」は工種から減額する調整、「N 直接人件費」は委託業務における直接人件費を集計する調整となり、他は設定された管理費区分に記載のとおりとなります。

4 施工パッケージコードについて

(1) 単価入力データ一覧表について

施工パッケージコード※4 において積算地区の代表機労材規格を減額処理した単価コードは、以下の情報が記載されます。

対象となる施工単価コード名・名称・第番号、減額処理した単価コード名・名称・単位

また、金額欄に「※減額処理※」と記載されます。

(2) 施工内訳表について

下記の場合の単価コードを含む施工パッケージコード※4 は「修正」となります。

施工パッケージコード※4 において、積算地区の代表機労材規格を減額処理した単価コード

施工パッケージコード※4 において、積算地区の代表機労材規格を積算者が作成した単価コード等で置換えした単価コード

施工パッケージコード※4 において、積算地区の単価値が設定されておらず、積算者が入力した単価コード

修正した箇所には、施工内訳表における積算地区の代表機労材規格の項目（例：Z1t'）に「修正」と記載されます。

ただし、施工条件の入力により単価値、名称、規格が変更された代表機労材規格は対象外です。

(3) 東京単価の単価適用日について

「新潟県土木工事等基礎（公表）単価表」における 2. 掲載内容 を参照してください。

(4) 標準単価について

新潟県農地部作成「積算の手引」第1章 総則 1-1 積算関係図書 を参照してください。

(5) 単価表について

以下については、添付される「単価表」に情報が記載されています。

施工パッケージコード※4 において、代表機労材規格を積算者が作成した単価コード等で置換えした単価コード

施工パッケージコード※4 において、単価値が設定されておらず、積算者が入力した単価コード

参 考 資 料

この「参考資料」は、入札参加者の適正かつ迅速な見積に資するための資料であり、建設工事請負基準約款第 1 条にいう設計図書ではない。

従って「参考資料」は請負契約上の拘束力を生じるものではなく、受注者は施工条件、地質条件等を十分考慮して、仮設、施工方法、安全対策等工事目的物を完成するための一切の手段について受注者の責任において定めるものとする。

積算総括情報表

設計書名	実施設計書	
適用単価区分 適用単価地区 単価適用日	実施単価 25 津川① 0-07. 09. 20 (0)	
諸経費体系	1 一般土木	
	当 世 代	前 世 代
工種区分	04 水路工事	
施工地域区分	01 補正なし	
労務単価の補正	00 補正なし	
前払率	00 3 5 % 超 え 4 0 % 以下	
現場環境改善費	01 率計上しない	
週休 2 日補正	20 月単位 R7.4	
情報化施工補正	00 補正しない	
小型車補正区分	00 補正なし	
契約保証区分	01 金銭的保証	
当初消費税率	10%	

工事費内訳表

頁0-0006

費目・工種・施工名称など		数	量	単 位	単 価	金 額	備 考
土木工事							X1000
水路工直接工事費(仮設工を除く)							Y2001000000
				式			
掘堀用水路							Y2001010000
				式			
3号用水路							Y2001010100
				式			
0 省略 土工							Y2001010101
		1		式			工種 第0001号内訳表
川水路工							Y2001010102
		1		式			工種 第0002号内訳表
舗装復旧工							Y2001010103
		1		式			工種 第0003号内訳表
構造物撤去工							Y2001010103
		1		式			工種 第0004号内訳表
4号用水路							Y2001010100
				式			
0 省略							
				式			

工事費内訳表

頁0-0007

費目・工種・施工名称など				数	量	単 位	単 価	金 額	備 考
		上工							Y2001010101
	0	省略	1		式				工種 第0005号内訳表
		用水路工							Y2001010102
	0	省略	1		式				工種 第0006号内訳表
		舗装復旧工							Y2001010103
	0	省略	1		式				工種 第0007号内訳表
		構造物撤去工							Y2001010103
	0	省略	1		式				工種 第0008号内訳表
直接工事費									
共通仮設費（率分）									
共通仮設費計									
純工事費									
現場管理費（率分）									

工事費内訳表

頁0-0008

費日・工種・施工名称など		数	量	単 位	単 価	金 額	備 考
現場管理費計							
間接工事費							
工事原価							
一般管理費等							
契約保証費							
一般管理費等							
工事価格							
消費税相当額							
本工事費							

工事費内訳表

費日・工種・施工名称など				数	量	単 位	単 価	金 額	備 考
工事価格計									
消費税相当額計									
工事費計									

工種明細表

工 種 ・ 施 工 名 称 など		数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
0 省略	SP床掘り 土砂 上記以外(小規模)					SA0103
		64	m3			施工 第0-0001号内訳表
0 省略	機械併用人力埋戻 機械投入+人力まき出し 粘質土・礫質土 人カタンバ [I] ルーズ状態 小規模(標準)					S2501
		41	m3			施工 第0-0002号内訳表
0 省略	機械併用人力盛土 機械投入+人力まき出し 粘質土・礫質土 人カタンバ [I] ルーズ状態 小規模(標準)					S2501
		20	m3			施工 第0-0005号内訳表
0 省略	SP法面整形 盛土部 砂質土、砂及び砂質土、粘性土 現場制約無し 締固め無し					SA0152
		157	m2			施工 第0-0007号内訳表
	単位当り					
		1	式			

工 種 ・ 施 工 名 称 など		数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
分水柵設置工	0 省略					V0002
		1	箇所			施工 第0-0008号内訳表
ポンチフレーム(BF-300) 300形1種 (L=2.0m) 一般、据付 基礎材あり	0 省略					S0211
		174.8	m			施工 第0-0010号内訳表
ポンチフレーム暗渠(BFC-300) 据付 基礎材あり、L=2.0m	0 省略					S0206
		58.0	m			施工 第0-0011号内訳表
ポンチフレーム暗渠蓋 300 T-14 鉄筋コンクリート蓋、据付 40を超え170kg/枚以下	0 省略					S0218
		58	枚			施工 第0-0012号内訳表
取水工(3号用水路)	0 省略					V0003
		12	箇所			施工 第0-0013号内訳表
単位当り						
		1	式			

工種明細表

[illegible]

工 種 ・ 施 工 名 称 など	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
構造物とりこわし工<標準単価> 機械施工 無筋 低騒音・振動対策無					S0055
0 省略	5.9	m3			施工 第0-0019号内訳表
SP殻運搬 コンクリート(無筋)構造物とりこわし 機械積込					SA0221
0 省略	5.9	m3			施工 第0-0020号内訳表
コンクリート廃材処理費 二次製品					F0001
07 産業廃棄物処理費の諸経費対象判定	13.9	t			
SP舗装版切断 アスファルト舗装版					SA0223
0 省略	8.1	m			施工 第0-0021号内訳表
SP舗装版破碎 アスファルト舗装版 舗装版厚15cm以下					SA0222
0 省略	5.2	m2			施工 第0-0022号内訳表
SP殻運搬 舗装版破碎 機械積込(騒音対策不要, 舗装版厚15cm以下)					SA0221
0 省略	0.2	m3			施工 第0-0023号内訳表
アスファルト廃材処理費					F0002
07 産業廃棄物処理費の諸経費対象判定	0.5	t			
蓋版工<標準単価> 鉄筋コンクリート蓋、再利用撤去 40を超え170kg/枚以下					S0218
0 省略	56	枚			施工 第0-0024号内訳表
単位当り					
	1	式			

工種明細表

工 種 ・ 施 工 名 称 など		数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
SP床掘り 土砂 上記以外(小規模)						SA0103
	0 省略	55	m3			施工 第0-0001号内訳表
機械併用人力埋戻 機械投入+人力まき出し 粘質土・礫質土 振動コンパクタ [I] ルーズ状態 平均施工幅1m以上2m未満						S2501
	0 省略	39	m3			施工 第0-0025号内訳表
機械併用人力盛土 機械投入+人力まき出し 粘質土・礫質土 人力タンバ [I] ルーズ状態 小規模(標準)						S2501
	0 省略	24	m3			施工 第0-0005号内訳表
SP法面整形 盛土部 砂質土、砂及び砂質土、粘性土 現場制約無し 締固め無し						SA0152
	0 省略	92	m2			施工 第0-0007号内訳表
搬入土運搬 タンボトラック4t車、L=3.5km以内(芹田)						V0001
	0 省略	8	m3			施工 第0-0028号内訳表
単位当り						
		1	式			

工 種 ・ 施 工 名 称 など		数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
分水柵設置工	0 省略					V0002
		1	箇所			施工 第0-0008号内訳表
ベンチフリューム(BF-300) 300形1種 (L=2.0m) 一般、据付 基礎材あり	0 省略					S0211
		178.4	m			施工 第0-0010号内訳表
ベンチフリューム暗渠(BFC-300) 据付 基礎材あり、L=2.0m	0 省略					S0206
		56.1	m			施工 第0-0011号内訳表
ベンチフリューム暗渠蓋 300 T-14 鉄筋コンクリート蓋、据付 40を超え170kg/枚以下	0 省略					S0218
		56	枚			施工 第0-0012号内訳表
取水工(4号用水路)	0 省略					V0004
		12	箇所			施工 第0-0030号内訳表
単位当り						
		1	式			

Y2001010103

工種明細表

工種 第0007号内訳表

工 種 ・ 施 工 名 称 など		数	量	単 位	単 価	金 額	備 考
0	省略	SP下層路盤（車道・路肩部） 全仕上り厚160mm 1層施工 ガラスワン C-40					SA0832
		5.6	m2				施工 第0-0017号内訳表
0	省略	SP表層（車道・路肩部） 1層当り平均仕上り厚40mm 密粒度アスコン(13F)					SA0843
		5.6	m2				施工 第0-0018号内訳表
	単位当り						
		1	式				

工 種 ・ 施 工 名 称 など	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
構造物とりこわし工<標準単価> 機械施工 無筋 低騒音・振動対策無					S0055
0 省略	6	m3			施工 第0-0019号内訳表
SP殻運搬 コンクリート(無筋)構造物とりこわし 機械積込					SA0221
0 省略	6	m3			施工 第0-0020号内訳表
コンクリート廃材処理費 二次製品					F0001
07 産業廃棄物処理費の諸経費対象判定	14.1	t			
SP舗装版切断 アスファルト舗装版					SA0223
0 省略	9.8	m			施工 第0-0021号内訳表
SP舗装版破碎 アスファルト舗装版 舗装版厚15cm以下					SA0222
0 省略	5.6	m2			施工 第0-0022号内訳表
SP殻運搬 舗装版破碎 機械積込(騒音対策不要, 舗装版厚15cm以下)					SA0221
0 省略	0.2	m3			施工 第0-0023号内訳表
アスファルト廃材処理費					F0002
07 産業廃棄物処理費の諸経費対象判定	0.5	t			
蓋版工<標準単価> 鉄筋コンクリート蓋、再利用撤去 40を超え170kg/枚以下					S0218
0 省略	61.8	枚			施工 第0-0024号内訳表
単位当り					
	1	式			

機械構成比：19.87%

労務構成比：72.99%

材料構成比：7.14%

市場単価構成比：0.00%

標準単価：1 m3 当り
2,170.7

代 表 機 労 材 規 格	構成比	単価(津川①)	代 表 機 労 材 規 格(東京地区)	単価(東京地区)	地区単価コード 東京単価コード
K1t'バックホ(クロー)〔後方超小旋回型〕 排ガス型(第2次)山積0.28m3	19.87%	円／供用日	バックホ(クロー)〔後方超小旋回型〕 排ガス型(第2次) 山積0.28m3		MMJ0202096 MNT0202096
R1t'運転手(特殊)	39.96%	円／人	運転手 (特殊)		RR0114 RR9114
R2t'普通作業員	33.03%	円／人	普通作業員		RR0102 RR9102
Z1t'軽油	7.14%	円／L	軽油		TZJ6702002 TZ096702002
積算単価			積算単価		EP001
◎土質 ◎施工方法 ○費用の内訳	=1 =5 =1	土砂 上記以外(小規模) 全ての費用			
■日作業量(参考) 32.000m3/日					
【補正式】 P' = P					
[機械補正] $\times \left\{ \left[\frac{K1r}{100} \times \frac{K1t'}{K1t} \right] \times \frac{Kr}{K1r} \right.$					
[労務補正] $+ \left[\frac{R1r}{100} \times \frac{R1t'}{R1t} + \frac{R2r}{100} \times \frac{R2t'}{R2t} \right] \times \frac{Rr}{R1r + R2r}$					
[材料補正] $+ \left[\frac{Z1r}{100} \times \frac{Z1t'}{Z1t} \right] \times \frac{Zr}{Z1r}$					
[全体調整] $+ \frac{100 - Kr - Rr - Zr}{100}$					

粘質土・礫質土 人力タンパ [I]
 ルーズ状態 小規模(標準)

S2501

07年09月20日適用
施工 第0-0002号内訳表
10

頁 -0019

m3 当り

[illegible]

埋戻 まき出し粘性土・礫質土 タンパ(Ⅰ) S0007

07年09月20日適用
施工 第0-0003号内訳表
10

m3 当り

[illegible]

SP積込（ルーズ）

土砂
小規模(標準)

SA0102

施 工 内 訳 表

積算地区単価適用日 07年09月20日適用 頁 -0021
施工 第0-0004号内訳表
1 m3 当り
標準単価： 1,068.6

機械構成比： 27.26% 労務構成比： 61.70% 材料構成比： 11.04%

市場単価構成比： 0.00%

代 表 機 労 材 規 格			構成比	単価(津川①)	代 表 機 労 材 規 格(東京地区)		
K1t'バックホ(クロー) [標準] 排ガス型(第2次)山積0.28m3			27.26%	円／供用日	バックホ(クロー) [標準] 排ガス型(第2次) 山積0.28m3		
R1t'運転手(特殊)			61.70%		運転手 (特殊)		
Z1t'軽油			11.04%	円／L	軽油		
積算単価					積算単価		
◎土質 ◎作業内容			=1 =4	土砂 小規模(標準)			
■日作業量(参考) 42.000m3/日							
【補正式】 P' = P							
[機械補正] $\times \left\{ \left[\frac{K1r}{100} \times \frac{K1t'}{K1t} \right] \times \frac{Kr}{K1r} \right.$							
[労務補正] $+ \left[\frac{R1r}{100} \times \frac{R1t'}{R1t} \right] \times \frac{Rr}{R1r}$							
[材料補正] $+ \left[\frac{Z1r}{100} \times \frac{Z1t'}{Z1t} \right] \times \frac{Zr}{Z1r}$							
[全体調整] $+ \frac{100 - Kr - Rr - Zr}{100}$							

粘質土・礫質土 人力タンパ [I]
 ルーズ状態 小規模(標準)

S2501

07年09月20日適用
施工 第0-0005号内訳表
10

頁 -0022

m3 当り

[illegible]

盛土 まき出し粘性土・礫質土 タンパ(Ⅰ) S0007

07年09月20日適用
施工 第0-0006号内訳表
10

m3 当り

[illegible]

SP法面整形

盛土部 土質土、砂及び砂質土、粘性土
現場制約無し 締固め無し
機械構成比： 12.42% 労務構成比： 75.20%

SA0152

施 工 内 訳 表

積算地区単価適用日 07年09月20日適用 頁 -0024
施工 第0-0007号内訳表
1 2 当り
標準単価： 433.37

代 表 機 労 材 規 格			構成比	単価(津川①)	代 表 機 労 材 規 格(東京地区)			単価(東京地区)	地区単価コード 東京単価コード
K1t'	バックホウ(クローラ) [標準] 山積0.8m3(平積0.6m3)		12.42%	円/日	バックホウ (クローラ) [標準] 山積0.8m3 (平積0.6m3)				TLC1010007 TL091010007
R1t'	普通作業員		33.11%	円/人	普通作業員				RR0102 RR9102
R2t'	運転手(特殊)		28.76%	円/人	運転手 (特殊)				RR0114 RR9114
R3t'	土木一般世話役		13.33%	円/人	土木一般世話役				RR0125 RR9125
Z1t'	軽油		12.38%	円/L	軽油				TZJ6702002 TZ096702002
積算単価					積算単価				EP001
◎整形箇所 ○法面締固めの有無 ◎現場制約の有無			=1 =2 =2	盛土部 無し 無し					
◎土質 ○バックホウ賃料の補正区分 ◎費用の内訳			=2 =3 =1	土質土、砂及び砂質土、粘性土 長期割引あり (保証日数以上) 全ての費用					
■日作業量(参考) 220.000m2/日									
【補正式】 P' = P									
[機械補正] $\times \left\{ \left[\frac{K1r}{100} \times \frac{K1t'}{K1t} \right] \times \frac{Kr}{K1r} \right\}$									
[労務補正] $+ \left[\frac{R1r}{100} \times \frac{R1t'}{R1t} + \frac{R2r}{100} \times \frac{R2t'}{R2t} + \frac{R3r}{100} \times \frac{R3t'}{R3t} \right] \times \frac{Rr}{R1r + R2r + R3r}$									

盛土部 ①質土、砂及び砂質土、粘性土
現場制約無し 締固め無し

SA0152

積算地区単価適用日 07年09月20日適用 頁 -0025
 施工 第0-0007号内訳表

現場制約無し 締固め無し

機械構成比：	12.42%	勞務構成比：	75.20%	材料構成比：	12.38%	市場単価構成比：	0.00%	標準単価：	433.37
--------	--------	--------	--------	--------	--------	----------	-------	-------	--------

[illegible]

[illegible]

SPコンクリート分水槽据付

据付 基礎碎石有り
80kgを超え200kg以下
機械構成比： 15.89%

SA0551

施 工 内 訳 表

積算地区単価適用日 07年09月20日適用 頁 -0027
施工 第0-0009号内訳表
1 基 当り
標準単価： 4,153.7

代 表 機 労 材 規 格			構成比	単価(津川①)	代 表 機 労 材 規 格(東京地区)		単価(東京地区)	地区単価コード 東京単価コード
K1t'	バックホウ(クロー) [標準・クレーン機能付き] 山積0.28m3(平積0.2m3)1.7t吊		12.82%	円／日	バックホウ(クロー) [標準・クレーン機能付き] 山積0.28m3 (平積0.2m3) 1.7 t 吊			TLC1010008 TL091010008
R1t'	運転手(特殊)		46.73%		円／人	運転手 (特殊)		
R2t'	普通作業員		10.93%	円／人		普通作業員		
R3t'	土木一般世話役		5.56%		円／人	土木一般世話役		
R4t'	特殊作業員		1.92%	円／人		特殊作業員		
Z1t'	軽油		2.70%		円／L	軽油		
	積算単価					積算単価		
	◎作業区分 ◎製品質量(kg/基) ○基礎碎石の有無		=1 =2 =1	据付 80kgを超え200kg以下 基礎碎石有り				
	○バックホウ (1.7t吊) 賃料の補正区分		=3	長期割引あり (保証日数以上)				
	■日作業量(参考) 91.000基/日							
	【補正式】 P' = P							
	[機械補正] $\times \left\{ \left[\frac{K1r}{100} \times \frac{K1t'}{K1t} \right] \times \frac{Kr}{K1r} \right\}$							

据付 基礎碎石有り
80kgを超え200kg以下
機械構成比： 15.8

施工内訳表

施工 第0-0009号内訳表

1 基 当り

標準単価： 4,153.7

[illegible]

300形1種 (L=2.0m)
一般、据付 基礎材あり

S0211

施工内訳表

07年09月20日適用
施工 第0-0010号内訳表
1

頁 -0029
m 当り

[illegible]

ベンチフリューム暗渠(BFC-300)

据付 基礎材あり、L=2.0m

S0206

施工内訳表

07年09月20日適用
施工 第0-0011号内訳表
1

頁 -0030

当然

[illegible]

ベンチフリューム暗渠蓋 300 T-14

鉄筋コンクリート蓋、据付
40を超え170kg/枚以下

S0218

施工内訳表

07年09月20日適用
施工 第0-0012号内訳表
1

頁 -0031

枚 当り

[illegible]

取水工(3号用水路)

V0003

施工内訳表

07年09月20日適用
施工 第0-0013号内訳表
1

頁 -0032
箇所 当り

[illegible]

据付 基礎材あり、 $L=1.0\text{m}$

S0206

施工内訳表

07年09月20日適用
施工 第0-0014号内訳表
1

頁 -0033

m 当り

[illegible]

施 工 内 訳 表

名 称 ・ 規 格 な ど	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
セメント(普通ポルトランド) 25kg袋入	0.54	t			TZJ2002006
コンクリート用骨材 砂(洗い) 荒目	0.91	m3			TZJ2104001
コンクリート混和剤 防水剤 マノール相当	10.80	kg			TN3689
普通作業員		人			RR0102 1
諸雑費		%			#01
小計	1	m3			
◎配合区分	=3	配合比 1 : 3 (防水剤あり)			
■日作業量(参考) 1.031m3/日					

硬質ポリ塩化ビニル管人力布設

VU 管径 100mm 管長 4.0m
直管（両差し口）

S0173

施 工 内 訳 表

07年09月20日適用
施工 第0-0016号内訳表
10

頁 -0035
m 当り

名 称 ・ 規 格 な ど	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
硬質ポリ塩化ビニル管 薄肉管VU 径100 長4.0m	2.44	本			TN2243 1
雑材料費		%			#01
土木一般世話役		人			RR0125
特殊作業員		人			RR0101
普通作業員		人			RR0102
計	10	m			
小計	1	m			
◎管種・管径区分 ◎継手形式区分 ◎10m当りの接合箇所	=28 =1 =0	VU 管径 100mm 管長 4.0m 直管（両差し口） ◎10m当りの接合箇所			
■日作業量(参考) 83.333m/日 10m当り本数の算定 N = (10.0 - 0.25) / 4.0 = 2.44 (本 / 10m)					

SP下層路盤（車道・路肩部）

全仕上り厚160mm 1層施工
クラッシャーラン C-40

SA0832

施 工 内 訳 表

積算地区単価適用日 07年09月20日適用 頁 -0036
施工 第0-0017号内訳表

機械構成比： 4.67% 労務構成比： 15.69% 材料構成比： 79.64% 市場単価構成比： 0.00% 標準単価： 1,202.1

代 表 機 労 材 規 格			構成比	単価(津川①)	代 表 機 労 材 規 格(東京地区)			単価(東京地区)	地区単価コード 東京単価コード
K1t'	モータグレーダ〔土工用・排対型(2次)〕 ブレード幅3.1m	1.87%		円／供用日	モータグレーダ〔土工用・排ガス対策型(第2次)〕 ブレード幅3.1m				M13016 MNT0701015
K2t'	ロードローラ〔マカダム・排ガス対策型(第2次)〕 運転質量10t締固め幅2.1m	1.48%		円／供用日	ロードローラ〔マカダム・排ガス対策型(第2次)〕 運転質量10t 締固め幅2.1m				MMJ0801009 MNT0801009
K3t'	タイヤローラ〔普通型〕 運転質量8~20t	0.48%		円／日	タイヤローラ〔普通型〕 運転質量8~20t				TLC1060003 TL091060003
R1t'	運転手(特殊)	7.32%		円／人	運転手(特殊)				RR0114 RR9114
R2t'	特殊作業員	2.44%		円／人	特殊作業員				RR0101 RR9101
R3t'	普通作業員	2.38%		円／人	普通作業員				RR0102 RR9102
R4t'	土木一般世話役	0.72%		円／人	土木一般世話役				RR0125 RR9125
Z1t'	クラッシャーラン 40mm	78.02%		円／式	クラッシャーラン C-40 全仕上り厚 150mm				TZJ2120003 TZP91200030
Z2t'	軽油	1.33%		円／L	軽油				TZJ6702002 TZ096702002
	積算単価				積算単価				EP001
	◎全仕上り厚(mm) ◎施工区分 ◎材料	=160 =1 =2		◎全仕上り厚(mm) 1層施工 クラッシャーラン C-40					
	◎タイヤローラ賃料の補正区分 ◎費用の内訳	=3 =1		長期割引あり(保証日数以上) 全ての費用					

全仕上り厚160mm 1層施工
クラッシュラン C-40

機械構成比： 4.67% 勞務構成比： 15.69%

積算地区単価適用日 07年09月20日適用 頁 -0037
 施工 第0-0017号内訳表

施工 第0-0017号内訳表

標準単価： 1,202.1

機械構成比： 4.67% 勞務構成比： 15.69% 材料構成比： 79.64% 市場單價構成比： 0.00%

標準単価： 1,202.1

[illegible]

SP表層（車道・路肩部）

1 層当り平均仕上り厚40mm
密粒度アスコン(13F)

SA0843

施 工 内 訳 表

積算地区単価適用日 07年09月20日適用 頁 -0038
施工 第0-0018号内訳表

機械構成比： 0.43% 労務構成比： 42.30% 材料構成比： 57.27% 市場単価構成比： 0.00% 標準単価： 1 m2 当り 2,852.9

代 表 機 労 材 規 格			構成比	単価(津川①)	代 表 機 労 材 規 格(東京地区)			単価(東京地区)	地区単価コード 東京単価コード
K1t'	振動ローラ(舗装用)[ハンドガイド式] 運転質量0.5~0.6t		0.24%	円/供用日	振動ローラ(舗装用)[ハンドガイド式] 運転質量0.5~0.6t				MMJ0804001 MNT0804001
K2t'	振動コンパクタ[前進型] 機械質量40~60kg		0.13%	円/供用日	振動コンパクタ[前進型] 機械質量40~60kg				MMJ0807001 MNT0807001
R1t'	特殊作業員		18.71%	円/人	特殊作業員				RR0101 RR9101
R2t'	普通作業員		13.40%	円/人	普通作業員				RR0102 RR9102
R3t'	土木一般世話役		4.05%	円/人	土木一般世話役				RR0125 RR9125
Z1t'	⑨密粒度アスコン(13F)		52.51%	円/式	アスファルト混合物 密粒度(20) 平均仕上り厚50mm				TZJ4100006 TZP91000030
Z2t'	アスファルト乳剤 PK-3 プライムコート用		4.54%	円/L	アスファルト乳剤 PK-3 プライムコート用				TZJ4130002 TZ094130002
Z3t'	ガソリン レギュラー		0.16%	円/L	ガソリン レギュラー				TZJ6704001 TZ096704001
Z4t'	軽油		0.03%	円/L	軽油				TZJ6702002 TZ096702002
	積算単価				積算単価				EP001
	◎平均幅員 ◎1層当り平均仕上り厚(mm) ◎材料	=1 =40 =6		1.4m未満 1層当平均仕上り厚50mm以下 ◎1層当り平均仕上り厚(mm) 密粒度アスコン(13F)					
	◎瀝青材料種類 ◎費用の内訳	=2 =1		プライムコート PK-3 全ての費用					

機械構成比： 0.43%

2,852.9

[illegible]

機械施工 無筋 低騒音・振動対策無

施工内訳表

頁 -0040
m3 当り

[illegible]

SP殻運搬

コンクリート(無筋)構造物とりこわし
機械積込
機械構成比： 41.69% 労務構成比： 43.88%

SA0221

施 工 内 訳 表

積算地区単価適用日 07年09月20日適用 頁 -0041
施工 第0-0020号内訳表
1 m3 当り
標準単価： 4,390.9

代 表 機 労 材 規 格		構成比	単価(津川①)	代 表 機 労 材 規 格(東京地区)		単価(東京地区)	地区単価コード 東京単価コード
K1t'	ダンプトラック[オンロード・ディーゼル] 10t積級(タイヤ損耗費及び補修費(良好)含む)	41.69%	円/供用日	ダンプトラック[オンロード・ディーゼル] 10t積級(タイヤ損耗費及び補修費(良好)含む)			MNS0301005 MTS0301005
R1t'	運転手(一般)	43.88%	円/人	運転手 (一般)			RR0115 RR9115
Z1t'	軽油	14.43%	円/L	軽油			TZJ6702002 TZ096702002
積算単価				積算単価			EP001
◎殻発生作業 ◎積込工法区分 ◎DID区間の有無		=1 =1 =1	コンクリート(無筋)構造物とりこわし 機械積込 無し				
◎運搬距離 ◎費用の内訳		=47 =1	41.3km以下 全ての費用				
■日作業量(参考) 12.000m3/日							
【補正式】 P' = P							
[機械補正] $\times \left\{ \left[\frac{K1r}{100} \times \frac{K1t'}{K1t} \right] \times \frac{Kr}{K1r} \right.$							
[労務補正] $\left. + \left[\frac{R1r}{100} \times \frac{R1t'}{R1t} \right] \times \frac{Rr}{R1r} \right.$							
[材料補正] $\left. + \left[\frac{Z1r}{100} \times \frac{Z1t'}{Z1t} \right] \times \frac{Zr}{Z1r} \right.$							
[全体調整] $\left. + \frac{100 - Kr - Rr - Zr}{100} \right\}$							

SP舗装版切断

アスファルト舗装版

SA0223

施 工 内 訳 表

積算地区単価適用日 07年09月20日適用 頁 -0042
施工 第0-0021号内訳表

機械構成比： 15.42% 労務構成比： 57.13% 材料構成比： 27.45% 市場単価構成比： 0.00% 標準単価： 1 m 当り 673.26

代 表 機 労 材 規 格			構成比	単価(津川①)	代 表 機 労 材 規 格(東京地区)		単価(東京地区)	地区単価コード 東京単価コード
K1t'	コンクリートカッタ[バキューム式(超低騒音型)・湿式] 切削深20cm級プレート径56cm		10.49%	円／供用日	コンクリートカッタ[バキューム式(超低騒音型)] 湿式 切削深20cm級 プレート径 φ 56cm			M16470 MNT1161013
R1t'	特殊作業員		19.60%		特殊作業員			RR0101 RR9101
R2t'	土木一般世話役		10.55%		土木一般世話役			RR0125 RR9125
R3t'	普通作業員		8.73%		普通作業員			RR0102 RR9102
Z1t'	コンクリートカッタ (プレート) 径18インチ		23.29%		コンクリートカッタ (ブレード) 径 1 8 インチ			TZJ6540009 TZ096540009
Z2t'	ガソリン レギュラー		2.83%	円／L	ガソリン レギュラー			TZJ6704001 TZ096704001
	積算単価				積算単価			EP001
	◎舗装版種別 ○アスファルト舗装版厚 ◎費用の内訳		=1 =1 =1	アスファルト舗装版 15cm以下 全ての費用				
	■日作業量(参考) 230.000m/日							
	【補正式】 P' = P							
	[機械補正] $\times \left[\left[\frac{K1r}{100} \times \frac{K1t'}{K1t} \right] \times \frac{Kr}{K1r} \right.$							
	[労務補正] $+ \left[\frac{R1r}{100} \times \frac{R1t'}{R1t} + \frac{R2r}{100} \times \frac{R2t'}{R2t} + \frac{R3r}{100} \times \frac{R3t'}{R3t} \right] \times \frac{Rr}{R1r + R2r + R3r}$							

アスファルト舗装版

SA0223

積算地区単価適用日

07年09月20日適用

頁 -0043

施工 第0-0021号内訳表

1 m 当り

機械構成比： 15.42% 勞務構成比： 57.13% 材料構成比： 27.45% 市場單價構成比： 0.00%

標準単価： 673.26

[illegible]

SP舗装版破碎

アスファルト舗装版
舗装版厚15cm以下
機械構成比： 13.49%

SA0222

施 工 内 訳 表

積算地区単価適用日 07年09月20日適用 頁 -0044
施工 第0-0022号内訳表
1 2 当り
標準単価： 207.06

代 表 機 労 材 規 格			構成比	単価(津川①)	代 表 機 労 材 規 格(東京地区)		単価(東京地区)	地区単価コード 東京単価コード
K1t'	バックホウ(クローラ型)〔後方超小旋回型〕 山積0.45m3(平積0.35m3)		13.49%	円／日	バックホウ(クローラ型)〔後方超小旋回型〕 山積0.45m3(平積0.35m3)			TLC1010012 TL091010012
R1t'	土木一般世話役		28.91%		土木一般世話役			RR0125 RR9125
R2t'	運転手(特殊)		27.69%		運転手(特殊)			RR0114 RR9114
R3t'	普通作業員		23.89%		普通作業員			RR0102 RR9102
Z1t'	軽油		6.02%	円／L	軽油			TZJ6702002 TZ096702002
	積算単価				積算単価			EP001
	◎舗装版種別 ◎障害等の有無 ○騒音振動対策	=1 =1 =1	アスファルト舗装版 無し 不要					
	◎舗装版厚 ◎積込作業の有無 ○バックホウ賃料の補正区分	=1 =1 =3	15cm以下 有り 長期割引あり(保証日数以上)					
	◎費用の内訳	=1	全ての費用					
	■日作業量(参考) 510.000m2/日							
	【補正式】 P' = P							
	〔機械補正〕 $\times \left\{ \left[\frac{K1r}{100} \times \frac{K1t'}{K1t} \right] \times \frac{Kr}{K1r} \right\}$							

アスファルト舗装版
舗装版厚15cm以下
機械構成比：

材料構成比： 6.02%

積算地区単価適用日 07年09月20日適用 頁 -0045
 施工 第0-0022号内訳表

標準単価： 1 m2 当り 207.06

[illegible]

SP殻運搬

舗装版破碎
機械積込(騒音対策不要, 舗装版厚15cm以下)
機械構成比： 44.95% 労務構成比： 38.97% 材料構成比： 16.08%

SA0221

施 工 内 訳 表

積算地区単価適用日 07年09月20日適用 頁 -0046
施工 第0-0023号内訳表
1 m3 当り
標準単価： 7,024

代 表 機 労 材 規 格			構成比	単価(津川①)	代 表 機 労 材 規 格(東京地区)		単価(東京地区)	地区単価コード 東京単価コード
K1t'	ダンプトラック[オンロード・ディーゼル] 10t積級(タイヤ損耗費及び補修費(良好)含む)	44.95%	円／供用日	ダンプトラック[オンロード・ディーゼル] 10t積級(タイヤ損耗費及び補修費(良好)含む)				MNS0301005 MTS0301005
R1t'	運転手(一般)	38.97%		運転手 (一般)				RR0115 RR9115
Z1t'	軽油	16.08%	円／L	軽油				TZJ6702002 TZ096702002
	積算単価			積算単価				EP001
	◎殻発生作業 ◎積込工法区分 ◎DID区間の有無	=3 =3 =1	舗装版破碎 機械積込(騒音対策不要, 舗装版厚15cm以下) 無し					
	◎運搬距離 ◎費用の内訳	=5l =1	60.0km以下 全ての費用					
	■日作業量(参考) 8.000m3/日							
	【補正式】 P' = P							
	[機械補正] × { [$\frac{K1r}{100} \times \frac{K1t'}{K1t}$] × $\frac{Kr}{K1r}$							
	[労務補正] + [$\frac{R1r}{100} \times \frac{R1t'}{R1t}$] × $\frac{Rr}{R1r}$							
	[材料補正] + [$\frac{Z1r}{100} \times \frac{Z1t'}{Z1t}$] × $\frac{Zr}{Z1r}$							
	[全体調整] + $\frac{100 - Kr - Rr - Zr}{100}$ }							

鉄筋コンクリート蓋、再利用撤去
40を超え170kg/枚以下

S0218

07年09月20日適用
施工 第0-0024号内訳表
1

頁 -0047

枚 当り

[illegible]

粘質土・礫質土 振動コンパクタ [I]
 ルーズ状態 平均施工幅1m以上2m未満

S2501

07年09月20日適用
施工 第0-0025号内訳表
10

頁 -0048

m3 当り

[illegible]

埋戻 まき出し粘性土・礫質土 振動コンパ S0007
クタ(Ⅰ)

07年09月20日適用
施工 第0-0026号内訳表
10

頁 -0049
m3 当り

[illegible]

SP積込（ルーズ）

土砂
平均施工幅1m以上2m未満
機械構成比：28.47%

SA0102

施 工 内 訳 表

積算地区単価適用日 07年09月20日適用 頁 -0050
施工 第0-0027号内訳表
1 m3 当り
標準単価：295.92

代 表 機 労 材 規 格		構成比	単価(津川①)	代 表 機 労 材 規 格(東京地区)		単価(東京地区)	地区単価コード 東京単価コード
K1t'	バックホ(クロー) [標準] 排ガス型(第1次)山積0.45m3	28.47%	円／供用日	K1t'	バックホ(クロー) [標準] 排ガス型(第1次) 山積0.45m3		MMJ0202028 MNT0202028
R1t'	運転手(特殊)	58.52%		R1t'	運転手 (特殊)		RR0114 RR9114
Z1t'	軽油	13.01%	円／L	Z1t'	軽油		TZJ6702002 TZ096702002
積算単価				積算単価			EP001
◎土質 ◎作業内容		=1 =3	土砂 平均施工幅1m以上2m未満				
■日作業量(参考) 160.000m3/日							
【補正式】 P' = P							
[機械補正] $\times \left\{ \left[\frac{K1r}{100} \times \frac{K1t'}{K1t} \right] \times \frac{Kr}{K1r} \right.$							
[労務補正] $+ \left[\frac{R1r}{100} \times \frac{R1t'}{R1t} \right] \times \frac{Rr}{R1r}$							
[材料補正] $+ \left[\frac{Z1r}{100} \times \frac{Z1t'}{Z1t} \right] \times \frac{Zr}{Z1r}$							
[全体調整] $+ \frac{100 - Kr - Rr - Zr}{100} \}$							

ダンプトラック4t車、L=3.5km以内(芹田)

V0001

07年09月20日適用
施工 第0-0028号内訳表
1

頁 -0051

m3 当り

[illegible]

SP土砂等運搬

標準 バックホウ山積0.45m3(平積0.35m3)
3.5km以下

SA0121

施 工 内 訳 表

積算地区単価適用日 07年09月20日適用 頁 -0052
施工 第0-0029号内訳表

機械構成比： 45.59% 労務構成比： 39.52% 材料構成比： 14.89% 市場単価構成比： 0.00% 標準単価： 1,020.2 m3 当り

代 表 機 労 材 規 格		構成比	単価(津川①)	代 表 機 労 材 規 格(東京地区)		単価(東京地区)	地区単価コード 東京単価コード
K1t'	ダンプトラック[オンロード・ディーゼル] 10t積級(タイヤ損耗費及び補修費(良好)含む)	45.59%	円／供用日	ダンプトラック[オンロード・ディーゼル] 10t積級(タイヤ損耗費及び補修費(良好)含む)			MNS0301005 MTS0301005
R1t'	運転手(一般)	39.52%		運転手 (一般)			RR0115 RR9115
Z1t'	軽油	14.89%	円／L	軽油			TZJ6702002 TZ096702002
積算単価				積算単価			EP001
◎土砂等発生現場 ◎積込機種・規格 ◎土質		=1 =3 =1	標準 バックホウ山積0.45m3(平積0.35m3) 土砂(岩塊・玉石混り土含む) 無し 3.5km以下				
◎DID区間の有無 ◎運搬距離		=1 =9					
■日作業量(参考) 56.000m3/日							
【補正式】 P' = P							
[機械補正] $\times \left\{ \left[\frac{K1r}{100} \times \frac{K1t'}{K1t} \right] \times \frac{Kr}{K1r} \right.$							
[労務補正] $+ \left[\frac{R1r}{100} \times \frac{R1t'}{R1t} \right] \times \frac{Rr}{R1r}$							
[材料補正] $+ \left[\frac{Z1r}{100} \times \frac{Z1t'}{Z1t} \right] \times \frac{Zr}{Z1r}$							
[全体調整] $+ \frac{100 - Kr - Rr - Zr}{100}$							

取水工(4号用水路)

V0004

施工内訳表

07年09月20日適用
施工 第0-0030号内訳表
1

頁 -0053
箇所 当り

[illegible]

工 事 仕 様 書 総 括

本工事は、「新潟県農地部農業土木工事標準仕様書」及び添付の「特記仕様書」により施工すること。

施 工 条 件 総 括 表

下記項目、事項のうち○印欄は、工事施工にあたって制約等を受けることになるので明示する。

なお、明示事項に変更が生じた場合、明示されていない制約等が発生した時は、発注者と協議し、適切な措置を講ずるものとする。

明 示 項 目	明 示 事 項
I 工 程 関 係	1. 関連する別途工事あり ・工 事 名： ・予定期間： 2. 施工時期、時間、方法の制限あり ・時 期： ・時 間： ・方 法： 3. 関係機関協議による工程条件あり ・協 議 内 容： ・完了予定時期： 4. その他 ・
II 用 地 関 係	1. 工事用地等の未処理部分あり ・処理見込時間： ・区 間： 2. 仮設ヤードの指定等あり ・場 所： ・期 間： 3. その他
III 公 害 対 策 関 係	1. 公害防止の制限あり（騒音・振動、排出ガス、粉じん、水質等） ・施工方法： ・作業時間： 2. 家屋等の調査の必要性あり ・方 法： ・範 囲： 3. その他 ・機械の仕様は排出ガス対策型とする。
IV 安 全 対 策 関 係	1. 交通安全施設等の指定あり ・交通誘導警備：（勤務実績提出の必要あり） ・その他施設等： 2. 近接作業の制限あり（鉄道、ガス、水道、下水道、電気、電話等） ・内 容： ・工 法 制 限： ・作業時間制限： 3. 発破作業あり ・保安設備及び保安要員： ・防 護 工： ・作業時間制限： 4. 防護施設（落石、雪崩、土砂崩壊等） 5. その他
V 工 事 用 道 路 関 係	1. 一般道路を搬入路としての使用制限あり ・搬 入 経 路： ・期 間： ・使用後の処置： 2. 一般道路の占有 ・期 間： ・規制条件： ・時間制限： 3. 仮設道路の設置 ・工法指定の有： ・用地関係： ・安全施設： ・工事完了後の「在置」又は「撤去」： 4. その他

明 示 項 目	施 工 条 件				
Ⅵ 仮 設 備 関 係	1. 仮設備の指定あり 2. 仮設備の条件指定あり 3. 仮設構造物の転用、兼用あり ・工 種： ・内 容： 4. イメージアップあり ・内 容： 5. その他				
Ⅶ 残 土 ・ 産 業 廃 棄 物 関 係	別紙「建設副産物特記仕様書」のとおり				
Ⅷ 工 事 支 障 物 件 等	1. 占用支障物件あり（電気、電話、水道、下水道、ガス等） ・内 容： ・移設、撤去、防護方法等： 試掘後、現地立会にて対応 ・時 期： 2. 占用物件重複施工あり ・内 容： 3. その他				
Ⅸ 排 水 工（濁水処理含む）	1. 濁水、湧水処理の特別な対策あり ・内 容：				
X 薬 液 注 入 関 係	1. 薬液注入工法あり ・内 容：				
ⅩⅠ そ の 他	1. 現場発生材あり ・品 名： ・納入場所： 2. 支給材及び貸与品あり ・品 名： ・引渡場所： 3. 工事書類の簡素化について ・ 本工事は少額工事であるため、工事書類の簡素化を図るものとする。提出書類については、工事書類作成マニュアル(新潟県土木部作成)に基づくものとするが、詳細については監督員に確認すること。 (4) その他 ・ 施工計画書を提出すること				
ⅩⅡ 排出ガス対策型建設機械	(1) 本工事において以下に示す建設機械を使用する場合は、「土地改良事業等請負工事標準機械経費算定基準」(昭和58年2月28日付け58構改D147号)で示す排出ガス対策型建設機械を使用するものとする。ただし、これによりがたい場合は、監督員と協議するものとする。 なお、排出ガス対策型建設機械を使用できない場合は、平成7年建設技術評価制度公募課題「建設機械の排出ガス浄化装置の開発」またはこれと同等の開発目標で実施された民間開発建設技術の技術審査・証明事業により評価された排出ガス浄化装置を装着した建設機械を使用することで、排出ガス対策型建設機械と同等とみなす。 排出ガス対策型建設機械あるいは排出ガス浄化装置を装着した建設機械を使用する場合、現場代理人は施工現場において使用する建設機械の写真撮影を行い、監督員に提出するものとする。 <table border="1"> <thead> <tr> <th>対 象 機 種</th><th>備 考</th></tr> </thead> <tbody> <tr> <td> ・ バックホウ ・ トラクタショベル（車輪式） ・ ブルドーザ ・ 発動発電機（可搬式） ・ 空気圧縮機（可搬式） ・ 油圧ユニット類 (以下に示す基礎工事用機械のうち、ベースマシンとは別に、独立したディーゼルエンジン駆動の油圧ユニットを搭載しているもの 油圧ハンマ、バイプロハンマ、油圧式鋼管圧入引抜機、油圧式杭圧入引抜機、アースオーガ、オールケーシング掘削機、リバースサーキュレーションドリル、アースドリル、地下連続壁施工機、全回転型オールケーシング掘削機) ・ ローラ (ロードローラ、タイヤローラ、振動ローラ) ・ ホイールクレーン </td><td> ・ディーゼルエンジン(エンジン出力 7.5kw ～ 260kw 以下)を搭載した建設機械に限る。 ・道路運送車両の保安基準に排出ガス基準を定められている自動車の種別で、有効な自動車検査証の交付を受けているものを除く。 </td></tr> </tbody> </table> 排出ガス対策型(第2次基準値)を標準としている施工においては、これを積極的に使用すること。	対 象 機 種	備 考	・ バックホウ ・ トラクタショベル（車輪式） ・ ブルドーザ ・ 発動発電機（可搬式） ・ 空気圧縮機（可搬式） ・ 油圧ユニット類 (以下に示す基礎工事用機械のうち、ベースマシンとは別に、独立したディーゼルエンジン駆動の油圧ユニットを搭載しているもの 油圧ハンマ、バイプロハンマ、油圧式鋼管圧入引抜機、油圧式杭圧入引抜機、アースオーガ、オールケーシング掘削機、リバースサーキュレーションドリル、アースドリル、地下連続壁施工機、全回転型オールケーシング掘削機) ・ ローラ (ロードローラ、タイヤローラ、振動ローラ) ・ ホイールクレーン	・ディーゼルエンジン(エンジン出力 7.5kw ～ 260kw 以下)を搭載した建設機械に限る。 ・道路運送車両の保安基準に排出ガス基準を定められている自動車の種別で、有効な自動車検査証の交付を受けているものを除く。
対 象 機 種	備 考				
・ バックホウ ・ トラクタショベル（車輪式） ・ ブルドーザ ・ 発動発電機（可搬式） ・ 空気圧縮機（可搬式） ・ 油圧ユニット類 (以下に示す基礎工事用機械のうち、ベースマシンとは別に、独立したディーゼルエンジン駆動の油圧ユニットを搭載しているもの 油圧ハンマ、バイプロハンマ、油圧式鋼管圧入引抜機、油圧式杭圧入引抜機、アースオーガ、オールケーシング掘削機、リバースサーキュレーションドリル、アースドリル、地下連続壁施工機、全回転型オールケーシング掘削機) ・ ローラ (ロードローラ、タイヤローラ、振動ローラ) ・ ホイールクレーン	・ディーゼルエンジン(エンジン出力 7.5kw ～ 260kw 以下)を搭載した建設機械に限る。 ・道路運送車両の保安基準に排出ガス基準を定められている自動車の種別で、有効な自動車検査証の交付を受けているものを除く。				
ⅩⅢ 施 工 方 法 等	・ 施工条件総括表、図面、仕様書、現場説明書及び現場説明に対する質問回答書に特別に定める場合を除き、仮設、施工方法等その他工事目的を完成させるために必要な手段は、請負者の責任において定める。(建設工事請負基準約款1条第3項による)				

○建設副産物特別仕様書

1. 再生資材の利用

下記の資材の使用に際し、再生資材を利用するものとする。

再生資材名	規 格	使用箇所	備 考

2. 建設発生土の利用

盛土等に使用する発生土は、下記の工事から建設発生土を利用するものとする。

発注機関	工事名	発生場所	施工会社名・連絡先	備 考

3. 建設発生土の搬出

工事の施工により発生する建設発生土は、下記により積算している。

搬 出 先	現地		
搬 出 先 地 名			
連 絡 先			
設 計 運 搬 距 離			
受 入 時 間			
設 計 受 入 費 用			
仮 置 場 所 の 有 無	無		
備 考			

建設発生土改良土プラントへ土砂を運搬処理する場合、上表は積算上の条件であり、処理施設を指定するものではない。

なお、発注者が想定している施設と受注者の提示する施設が異なる場合においても設計変更の対象としない。

ただし、現場条件や数量の変更等、受注者の責によるものではない事項についてはこの限りではない。

受入先が建設発生土改良土プラントの場合、搬出先欄には、「プラント」と記載し、搬出先地名、連絡先の欄は記入しない。

4. 建設廃棄物の搬出

工事の施工により発生する廃棄物は、下記により積算している。

搬出する廃棄物名	コンクリート殻(二次製品)	アスファルト殻	
設 計 運 搬 距 離	L=37km	L=39km	
受 入 時 間			
設 計 受 入 費 用	2,700円/t	1,500円/t	
備 考			

上表は積算上の条件であり、処理施設を指定するものではない。なお、発注者が想定している施設と受注者の提示する施設が異なる場合においても設計変更の対象としない。ただし、現場条件や数量の変更等、受注者の責によるものではない事項についてはこの限りではない。

5. 舗装版切断時の濁水搬出

工事の施工により発生する舗装版切断濁水は、下記により積算している。

設 計 運 搬 距 離			
受 入 時 間			
設 計 受 入 費 用			
備 考			

上表は積算上の条件であり、処理施設を指定するものではない。なお、発注者が想定している施設と受注者の提示する施設が異なる場合においても設計変更の対象としない。ただし、現場条件や数量の変更等、受注者の責によるものではない事項についてはこの限りではない。

6. 建設リサイクル法の対象建設工事において、特定建設資材廃棄物の再資源化等が完了したときは、法第18条に基づき再資源化等完了報告書を提出すること。

7. 自ら産業廃棄物を運搬・処分する以外は、委託契約書の写しを提出すること。

8. 再生資源利用計画書の必要の有無

有 「建設リサイクルデータ統合システム(EXCEL 又はCOBRIS)」を用いて作成し、計画書は施工計画書に添付、実施書は完了時にCD-R等で提出すること。

9. 再生資源利用促進計画書の必要の有無

有 「建設リサイクルデータ統合システム(EXCEL 又はCOBRIS)」を用いて作成し、計画書は施工計画書に添付、実施書は完了時にCD-R等で提出すること。

協議について

建設工事発注後に明らかになったやむを得ない事情により、上記の指定や条件によりがたい場合は、速やかに発注者に報告し、

○材料指定関係

材料名・材料規格については、参考資料で指定している。なお、参考資料の仮設工における数量・材料名・材料規格は、他の設計図書に明示されていない限り積算のための参考であるので、指定とならない。

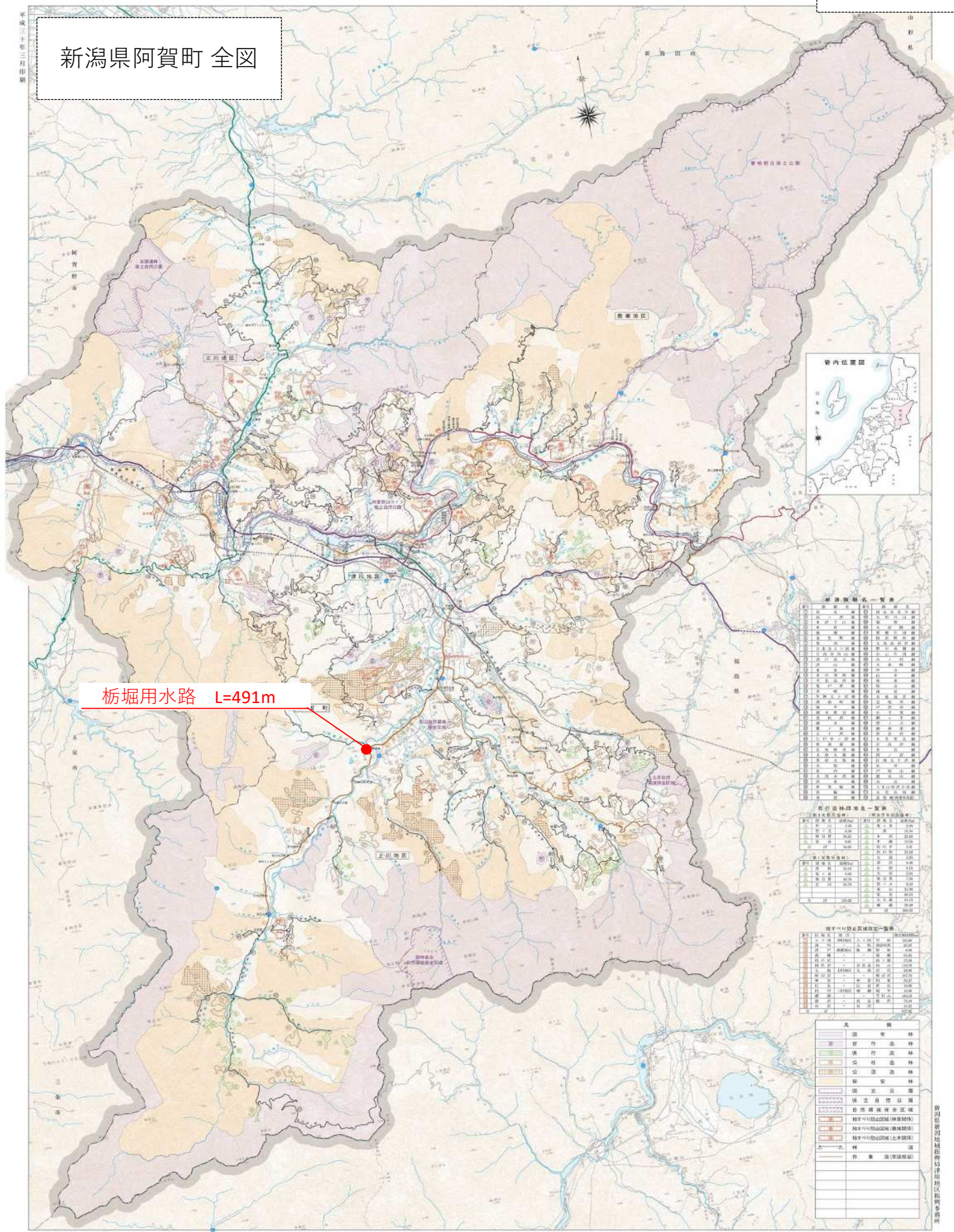
○建設工事請負基準約款関係等

1.関連工事	建設工事請負基準約款（以下「約款」という。）第 2 条の関連工事
2.特許権等の使用	約款第 9 条の特許権、その他第三者の権利の対象となっている施工方法の指定
3.工事材料の検査	約款第 14 条 2 項の規定による検査
4.監督員の立会	約款第 15 条による立会い
5.支給材料及び貸与品	約款第 16 条に定めるもの
6.部分払い	約款第 38 条で定める部分払いの対象とするものは、工事執行規定第 39 条に定めるもの全部とする。ただし、このうち(11)特注品は現場に仕付済みのものを出来形とする。
7.部分引渡し	約款第 39 条で定める部分引渡しの指定
8.災害保険等	約款第 52 条で定める災害保険等の指定
9.現場発生材	
10.工事	約款第 1 条により特別に定める事項
11.安全教育	
12.その他	

農業水路等長寿命化・防災減災事業 位置図（栃掘地区）

Size : free

新潟県阿賀町 全図



農業水路等長寿命化・防災減災事業 枋堀地区 計画平面図

受益面積
A=5.6ha

用水路（4条）
全体延長L=947m

幹線用水路

既設 BF250型

1号用水路
BF300型 L=216 m

既設 BF250型

2号用水路
BF300型 L=240 m

3号用水路
BF300型 L=245 m

既設 BF250型

4号用水路
BF300型 L=246 m

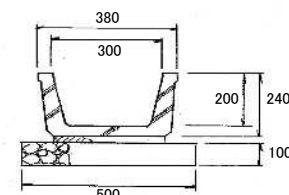
既設 BF250型

県道227号

一級河川
常浪川

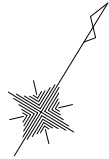
用水路工
標準断面図

BF300型

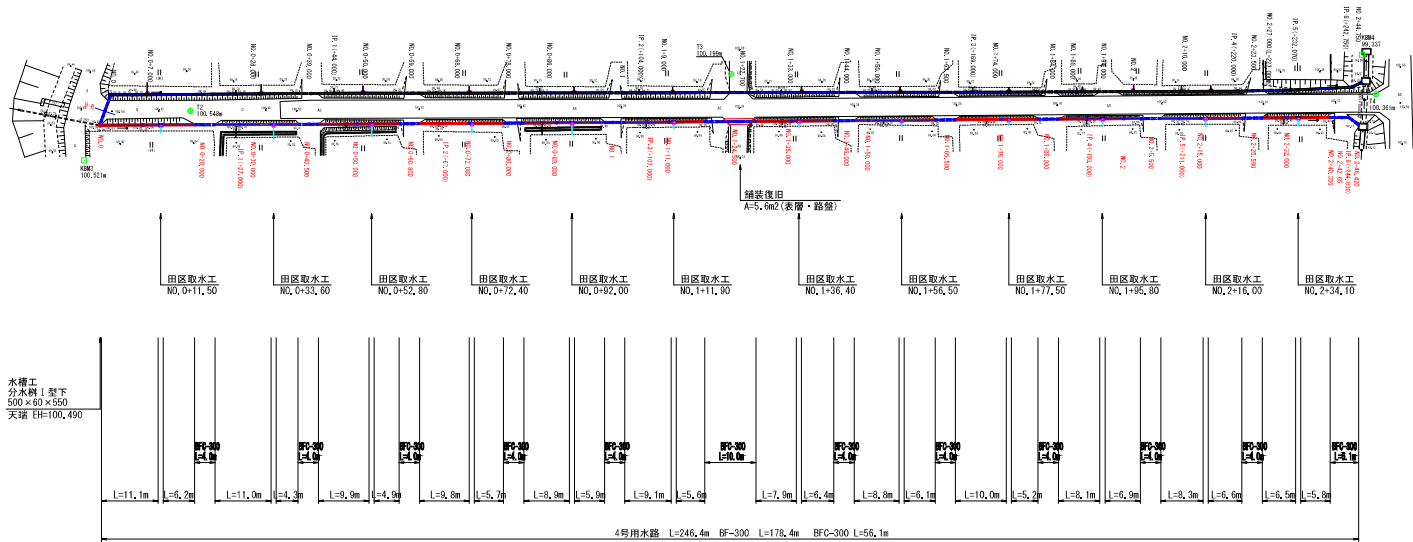


凡 例

	令和7年度まで
	令和8年度実施



農業水路等長寿命化・防災減災事業 枋堀用水路測量設計業務委託 4号用水路 計画平面図 縮尺 1:500
東蒲原郡阿賀町広谷 地内



⊗：取水口設置希望箇所
(※ 工事を行う前に、設置箇所の再確認を行うこと。)

測量者		設計者	
調査者	所長	課長	課員
事業名		地区名	年度
農業水路等長寿命化・防災減災事業 枋堀用水路測量設計業務委託		東蒲原郡阿賀町 広谷	R7
図面 名称	4号用水路 計画平面図	縮尺 1:500	1 - 9
計画	金計	年度	課員 課長 課員2 課員3 課員4

標準断面図



BFC-300

ベンチリウム燐重量
1-14

250

耐火土

100

基礎砂石 (CR-40)

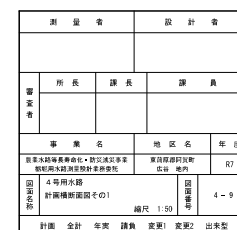
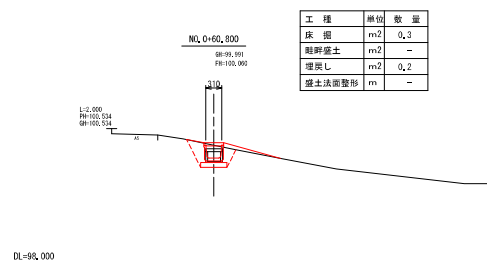
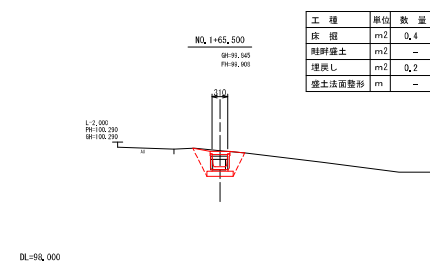
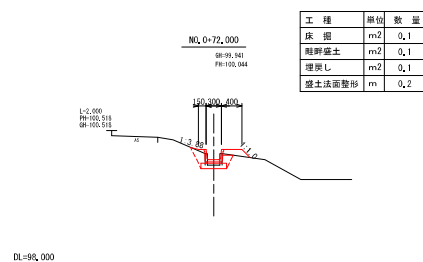
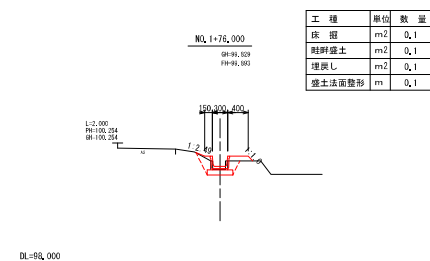
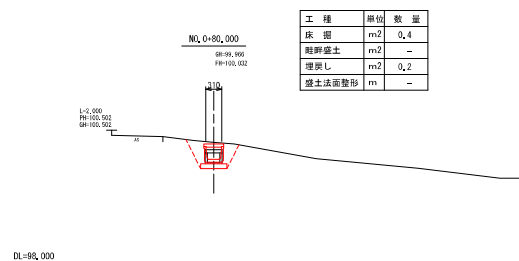
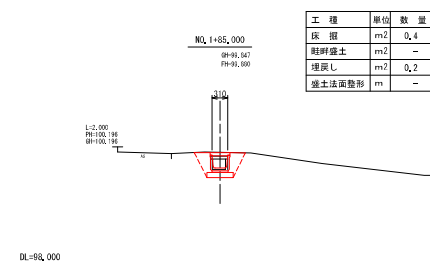
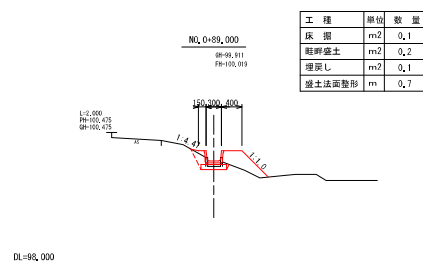
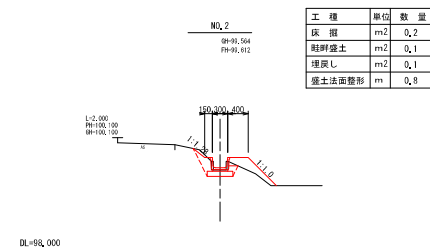
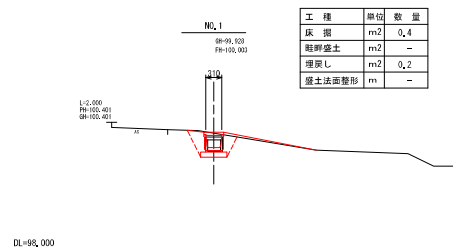
310

315

515

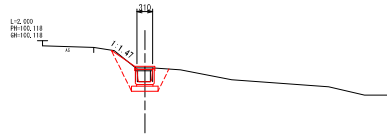
表層土 ②密砂層 $A_s(13F)t=4cm$
路盤土 CR-60 $t=16cm$
※ 施工時は原形復旧とする。

測 量 者			設 計 者			
審 査 者	所 長	課 長	課 員			
事 業 名			地 区 名	年 度		
前日本郵船株式会社・野田港地区事業 船舶汚水処理施設計画事業			東員郡野田町 東 部 地 区	昭和		
図面 名 称	4号用水路 標準断面図			図面 尺 寸	3 - 9	
計画	合計	年末	繰入	変更1	変更2	出来型



NO.2+40,550
GH:99,415
FH:99,415

工種	単位	数量
床掘	m ²	0,3
粗野盛土	m ²	-
埋戻し	m ²	0,2
盛土法面整形	m	-



DL=98,000

NO.2+32,000
GH:99,391
FH:99,409

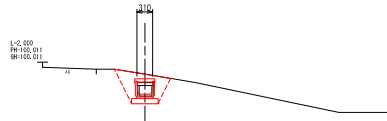
工種	単位	数量
床掘	m ²	0,1
粗野盛土	m ²	0,1
埋戻し	m ²	0,1
盛土法面整形	m	0,4



DL=98,000

NO.2+25,500
GH:99,452
FH:99,460

工種	単位	数量
床掘	m ²	0,5
粗野盛土	m ²	-
埋戻し	m ²	0,3
盛土法面整形	m	-



DL=98,000

NO.2+15,000
GH:99,500
FH:99,509

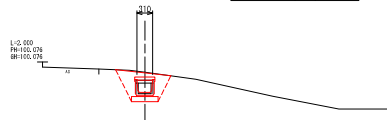
工種	単位	数量
床掘	m ²	0,1
粗野盛土	m ²	0,1
埋戻し	m ²	0,1
盛土法面整形	m	0,6



DL=98,000

NO.2+5,500
GH:99,561
FH:99,569

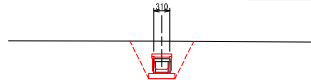
工種	単位	数量
床掘	m ²	0,5
粗野盛土	m ²	-
埋戻し	m ²	0,3
盛土法面整形	m	-



DL=98,000

B-0断面
GH:99,560
FH:100,560

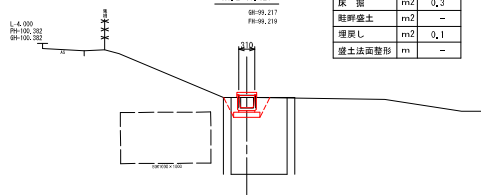
工種	単位	数量
床掘	m ²	0,3
粗野盛土	m ²	-
埋戻し	m ²	0,2
盛土法面整形	m	-



DL=98,000

NO.2+45,420
GH:99,217
FH:99,219

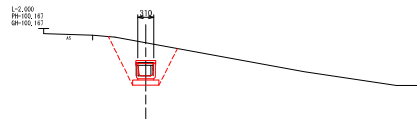
工種	単位	数量
床掘	m ²	0,3
粗野盛土	m ²	-
埋戻し	m ²	0,1
盛土法面整形	m	-



DL=97,000

NO.2+42,650
GH:99,340
FH:99,341

工種	単位	数量
床掘	m ²	0,8
粗野盛土	m ²	-
埋戻し	m ²	0,6
盛土法面整形	m	-

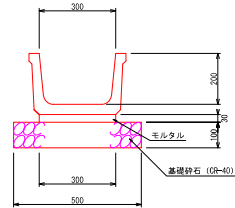


DL=98,000

測量者		設計者	
調査者	所長	課長	課員
事業名		地区名	年度
京浜東北線延伸線・野田線延伸線・新大宮線延伸線・新大宮線延伸線		東武野田線延伸線	R7
4号用水路		地所	
新大宮線延伸線		図面番号	5-9
縮尺 1:50			
計画	金計	年度	課員 課長 課員 課長 課員 課長

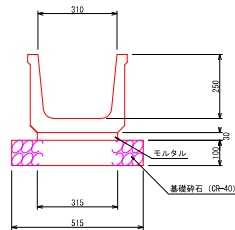
用水路構造物図

BF-300



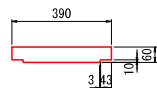
		10m当り
材 料 名	規 格 寸 法	数 量 単位
BF-300	L=2.0m, W=136kg	5.0 本
モルタル	1:3	0.09 m3
基礎砕石	GR-40 t=10cm	5.00 m2

BFC-300

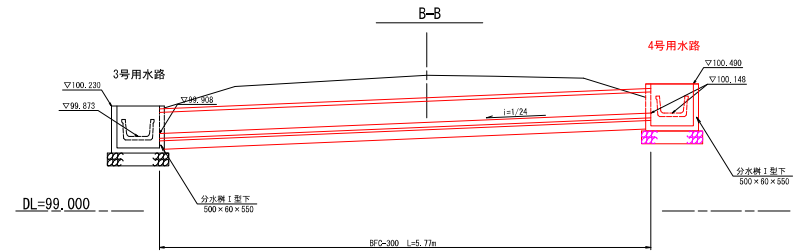


		10m当り
材 料 名	規 格 寸 法	数 量 単位
BFC-300	L=2.0m, W=202kg	5.0 本
モルタル	1:3	0.10 m3
基礎砕石	GR-40 t=10cm	5.15 m2

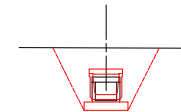
300 (T-14)



横断暗渠工縦断面図 S=1:30



B-B 断面图 S=1:30



工 種	単位	数 量
床 掘	m2	0.3
埋戻し	m2	0.2

横断暗渠工 数量	1箇所当り

材 料 名	数 式	数 量	単 位
BFC-300		5,8	m
土工			
床聴り	$0,3 \times 5,65 =$	1,7	m3
埋戻し	$0,2 \times 5,65 =$	1,1	m3
基面整正	$0,515 \times 5,65 =$	2,9	m3

測 量 者			設 計 者	
審 査 者	所 長	課 長	課 員	
事 業 名			地 区 名	年 度
京浜東北線有明駅～羽田駅区間 地下鉄有明駅～羽田駅区間の 敷設工事			東京都品川区 有明 地区	R7
図 面 名 称	4号水路路 用水路構造図			図面 番号 0 - 9
計画	合計	年費	諸費	要費1 要費2 出来型

田区取水工構造図

Technical drawing of a water meter assembly. The drawing shows a cross-section of the meter body with a vertical pipe on the left and a horizontal pipe on the right. The vertical pipe has a diameter of 100 mm. The horizontal pipe has a diameter of 100 mm. The meter body has a total width of 700 mm and a height of 200 mm. The vertical pipe is 200 mm high. The horizontal pipe is 500 mm long. The meter body is made of cast iron (A型 100). The horizontal pipe is made of cast iron (モルタル $k=0.028 \text{ s2}$). The vertical pipe is made of cast iron (モルタル $k=0.028 \text{ s2}$). The horizontal pipe is labeled as a cast iron pipe (塩ビ管 $VU-\phi 100$). The vertical pipe is labeled as a cast iron pipe (塩ビ管継手 (TS継手) エルボ径100). A note indicates that no connection material is attached (※接続素材はつけない).

材 料 表		1ヶ所当り
材 料 名	規 格 寸 法	数 量 単 位
BF-片掛口300		1.0 m
取付式分水栓	A型100	1.0 個
塩ビ管	VU-100	1.3 m
塩ビ管継手(継手)	エルボ径100	1.0 個
モルタル	1:3	0.003 m ³

材 料 名		規 格 寸 法	数 量	単 位
BF-片掛口300		L=1.0m、W=78kg	10.0	本
モルタル		1:3	0.11	m ³
基礎砕石		CR-40 t=10cm	0.59	m ²

材 料 表		1ヶ所当り
材 料 名	規 格 寸 法	数 量 単 位
BF-1掛口300		1.0 m
取付式分水栓	A型100	1.0 個
塩ビ管	VU-100	2.6 m
塩ビ管継手(継手)	エルボ径100	1.0 個
モルタル	1:3	0.003 m ³

材 料 表		1ヶ所当り
材 料 名	規 格 寸 法	数 量 単 位
BF-片掛口300		1.0 m
取付式分水栓	A型100	1.0 個
塩ビ管	VU-100	2.2 m
塩ビ管継手(継手)	エルボ径100	1.0 個
モルタル	1:3	0.003 m ³

材 料 名	規 格 寸 法	数 量	1ヶ所当り
BF-片掛口300		1.0	m
取付式分水栓	A型100	1.0	個
塩ビ管	VU-100	1.6	m
塩ビ管継手(継手)	エルボ径100	1.0	個
モルタル	1:3	0.003	m ³

材 料 名	規 格 寸 法	数 量	1ヶ所当り
BF-片掛口300		1.0	m
取付式分水栓	A型100	1.0	個
塩ビ管	VU-100	2.1	m
塩ビ管継手(継手)	エルボ径100	1.0	個
モルタル	1:3	0.003	m ³

材 料 表		1ヶ所当り
材 料 名	規 格 寸 法	数 量 単
BF-片掛口300		1.0 m
取付式分水栓	A型100	1.0 個
塩ビ管	VU-100	1.0 m
塩ビ管継手(継手)	エルボ径100	1.0 個
モルタル	1:3	0.003 m ³

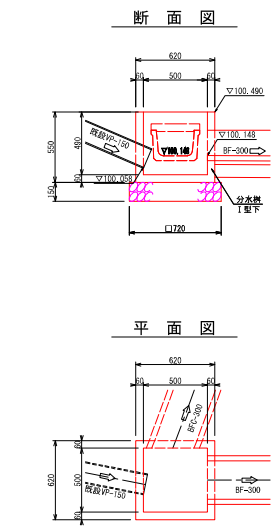
材 料 表		1ヶ所当り
材 料 名	規 格 寸 法	数 量 単 位
BF-片掛口300		1.0 m
取付式分水栓	A型100	1.0 個
塩ビ管	VU-100	0.9 m
塩ビ管継手(継手)	エルボ径100	1.0 個
モルタル	1:3	0.003 m ³

材 料 表		1ヶ所当り
材 料 名	規 格 寸 法	数 量 単 位
BF-片掛口300		1.0 m
取付式分水栓	A型100	1.0 個
塩ビ管	VU-100	1.0 m
塩ビ管継手(継手)	エルボ径100	1.0 個
モルタル	1:3	0.003 m ³

測 量 者			設 計 者		
審 査 者	所 長	課 長	課 員		
事 業 名			地 区 名	年 度	
筑北水圏振興基金に・国営田代沼事業 敷根西水田灌漑計画 赤井池田			富田町田代沼 赤井 池田	R7	
国定水 利 区 画 名 称	4号用水区 田代取水工構造成園			国定水 利 区 画 番 号	7 - 9
計 画			編 尺 1:10	出 来 型	
全 計	年 末	講 義	要 要1	要 要2	出 来 型

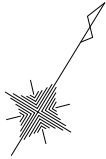
農業水路等長寿命化・防災減災事業 桁堀用水路測量設計業務委託
水槽工構 造 図

分水柵500×60×550 S=1:20



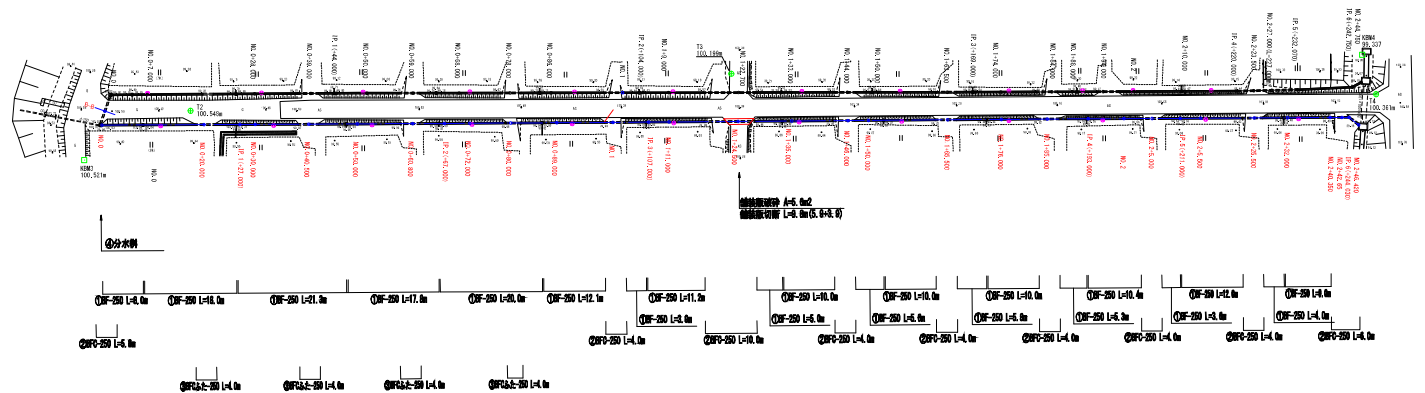
水槽工数量		1箇所当り	
材 料 名	数 式	数 量	単 位
コンクリート分水柵	1 型下 参考質量167kg	1.0	基
基礎碎石	0.72 × 0.72 =	0.52	m ²
基面修正	0.72 × 0.72 =	0.52	m ²

測 量 者		設 計 者	
審 査 者	所 長	課 長	課 員
事 業 名		地 区 名	年 度
農業水路等長寿命化・防災減災事業 船形用水路測量設計業務委託		東海経済行状 支所	R7
図 面 表	4号用水路 水槽工構造図	図 番 号	8 - 9
	縮 尺		
計画	合計	年度	課員 変更1 変更2 出庫型



農業水路等長寿命化・防災減災事業 栃堀用水路測量設計業務委託 4号用水路 旧構造物撤去・取壊し平面図 縮尺 1:500

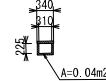
東蒲原郡阿賀町広谷 地内



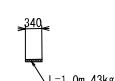
①BF-250



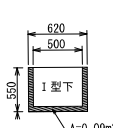
②BFC-250 (蓋付)



③BFCふた-250



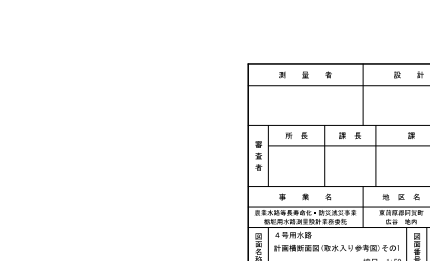
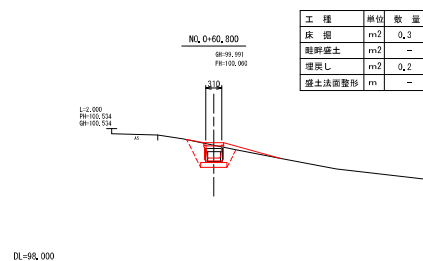
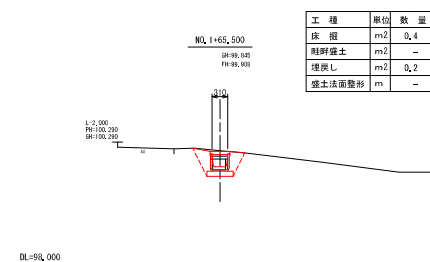
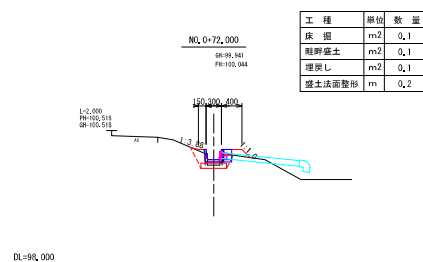
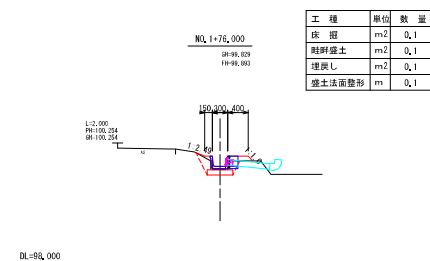
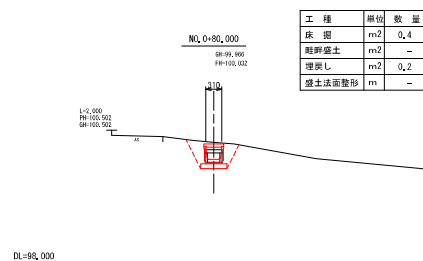
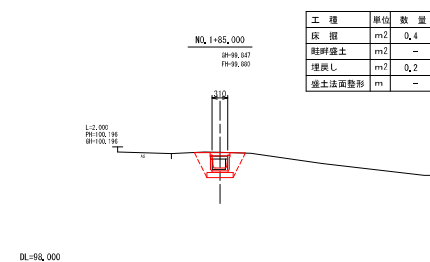
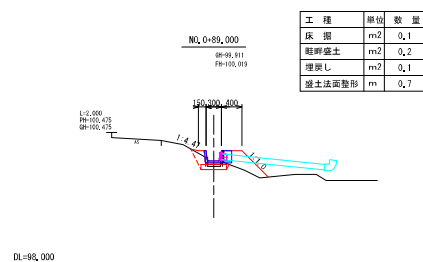
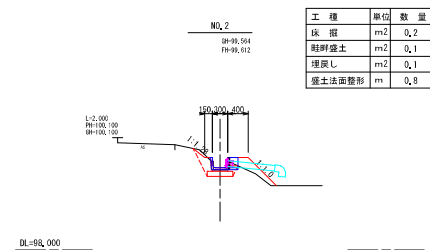
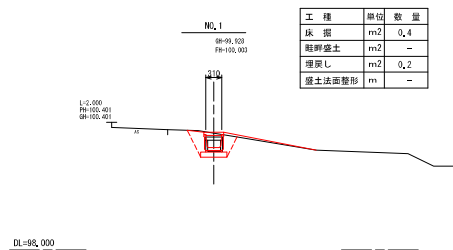
④分水樹



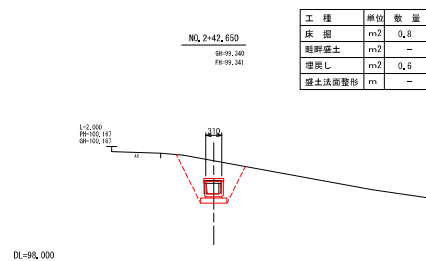
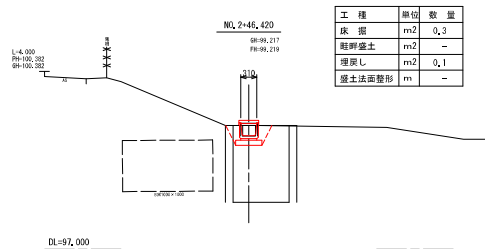
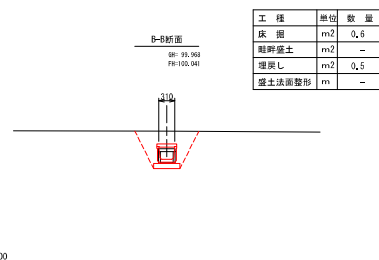
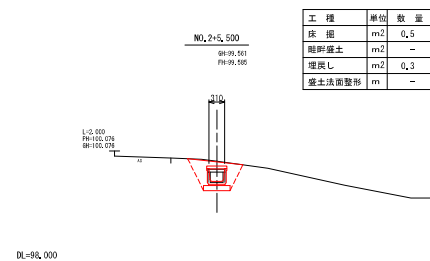
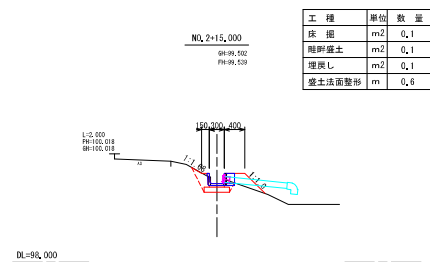
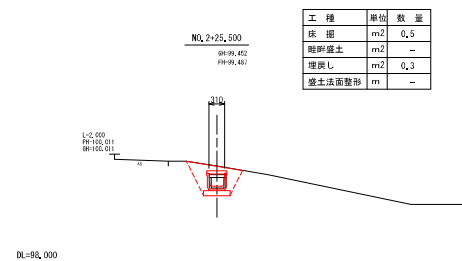
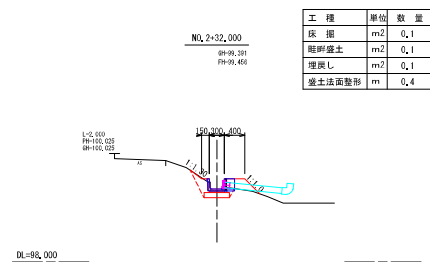
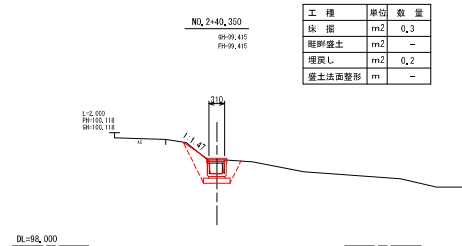
※ BFCふた-250は、再利用撤去とする。

⊗: 取水口設置希望箇所

測量者		設計者	
審査者	所長	課長	課員
事業名		地区名	年度
農業水路等長寿命化・防災減災事業 栃堀用水路測量設計業務委託		新潟県阿賀町広谷 広谷	R7
図面内容	4号用水路 旧構造物撤去・取壊し平面図		9-9
	縮尺 1:500		
計画	設計	年度	課員
設計	年度	課員	課員



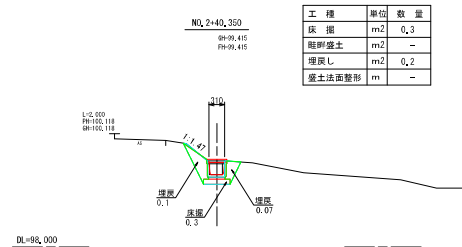
測 量 書		設 計 書	
審 査 者	所 長	課 長	課 員
事 業 名		地 区 名	年 度
東京都農業委員会等による「四国流通事業 短期計画調査報告書」作成委員会		東京都府民生活 短期計画調査報告書	87
図 面 記 号	4年用水路 計画概算図面(取水入り砂湾図) その1 縮尺 1:50		図 面 番 号
計測	合計	年度	変更? 出来型



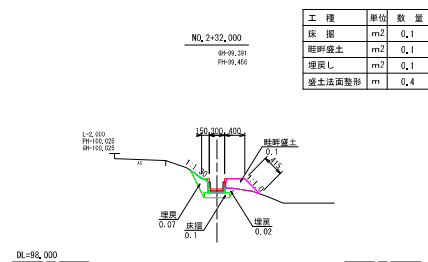
測量者		設計者	
審 査 者	所長	課長	課員
事業名		地区名	年度
京浜東北線延伸線・野田線延伸線 船形用水路建設設計業務委託		東海線延伸線 式部	R7
図 面 表	4号用水路 計測補正図面（取水入り・参考図）	図 面 番 号	
	縮尺 1:50		
計測	金計	年度	課員 変更1 変更2 出巻型



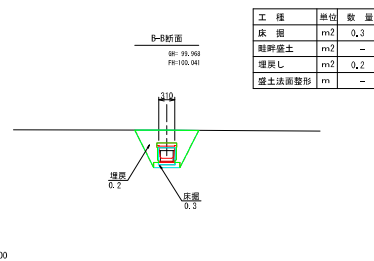
測 量 者		設 計 者	
署 実 査 者	所 長	課 長	課 員
事 業 名		地 区 名	年 度
日本道路公債委員会、国に提出する 昭和三十八年度計画書		東京都昭和三十八年度 昭和三十九年度	87
図 表 形 式	4号用表紙 土工図その1		図面番号
	縮尺 1:50		
計 画 全 計		年 度 計 画	出 発 型



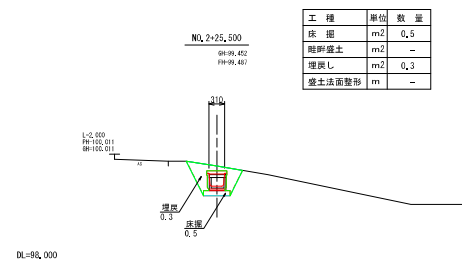
工種	単位	数量
床掘	m ²	0.3
粗野盛土	m ²	-
埋戻し	m ²	0.2
盛土法面整形	m	-



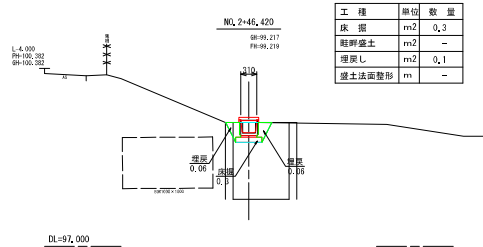
工種	単位	数量
床掘	m ²	0.1
粗野盛土	m ²	0.1
埋戻し	m ²	0.1
盛土法面整形	m	0.4



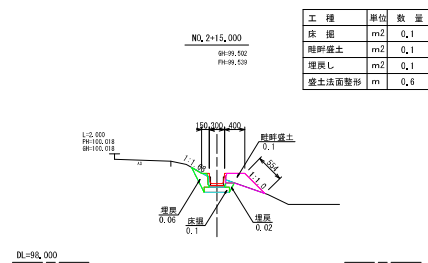
工種	単位	数量
床掘	m ²	0.3
粗野盛土	m ²	-
埋戻し	m ²	0.2
盛土法面整形	m	-



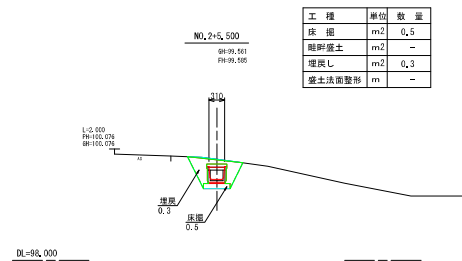
工種	単位	数量
床掘	m ²	0.5
粗野盛土	m ²	-
埋戻し	m ²	0.3
盛土法面整形	m	-



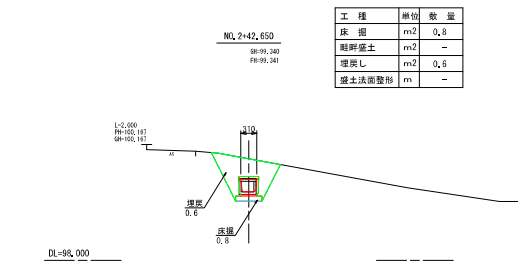
工種	単位	数量
床掘	m ²	0.3
粗野盛土	m ²	-
埋戻し	m ²	0.1
盛土法面整形	m	-



工種	単位	数量
床掘	m ²	0.1
粗野盛土	m ²	0.1
埋戻し	m ²	0.1
盛土法面整形	m	0.6

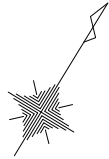


工種	単位	数量
床掘	m ²	0.5
粗野盛土	m ²	-
埋戻し	m ²	0.3
盛土法面整形	m	-



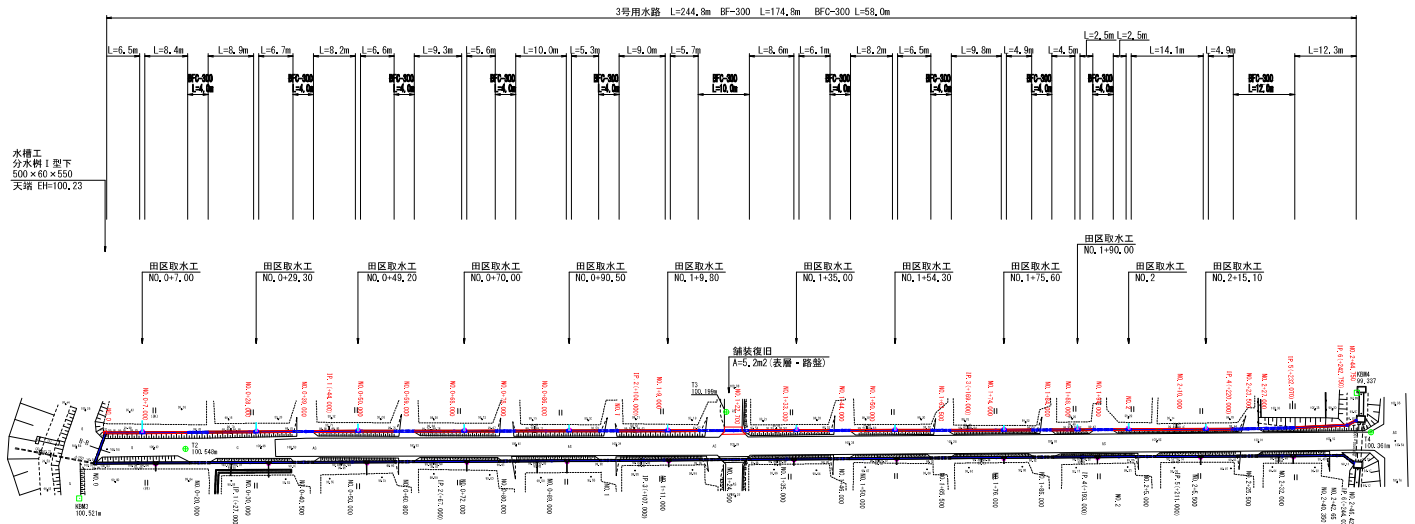
工種	単位	数量
床掘	m ²	0.8
粗野盛土	m ²	-
埋戻し	m ²	0.6
盛土法面整形	m	-

測量者	所長	課長	課員
審査者			
事業名	地区名	年度	
事業本局等関係会社・設計委託先 船形用水路調査設計事務所	東海建設株式会社	R7	
4号用水路 土工面その2	図面番号	縮尺 1:50	出巻型
計画	金計	年度	課員



農業水路等長寿命化・防災減災事業 栃堀用水路測量設計業務委託 3号用水路 計画平面図 縮尺 1:500

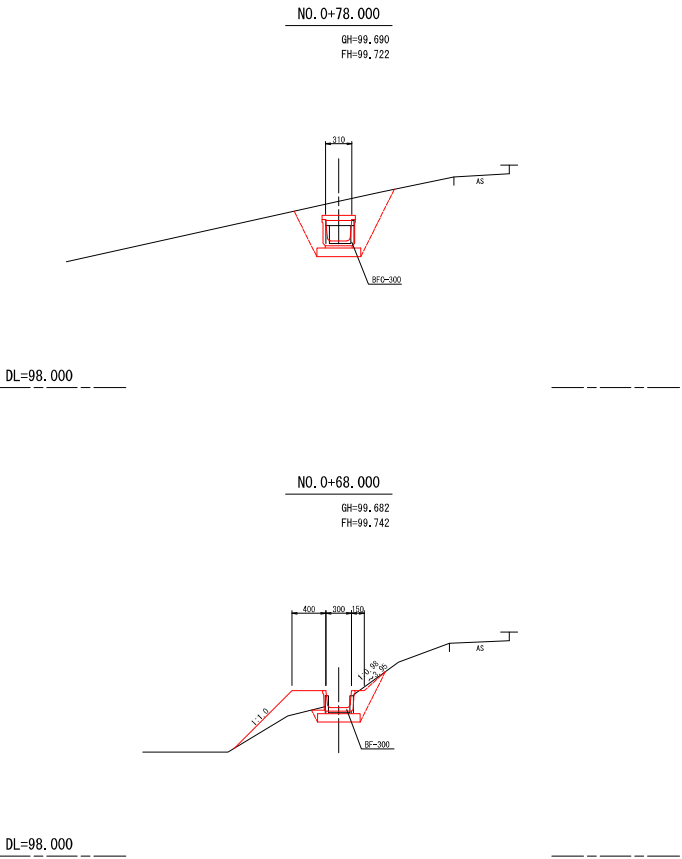
東蒲原郡阿賀町広谷 地内



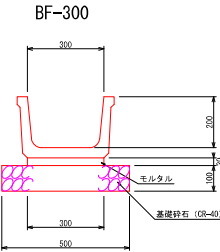
⊗：取水口設置希望箇所
(※ 工事を行う前に、設置箇所の再確認を行うこと。)

測 量 者		設 計 者	
審 査 者	所 長	課 長	課 員
事 業 名		地 区 名	年 度
農業水路等長寿命化・防災減災事業 栃堀用水路測量設計業務委託		東蒲原郡阿賀町 広谷	R7
図 面 表 示	3号用水路 計画平面図		図 面 番 号 1 - 9
	縮尺 1:500		
計画	合計	年度	課員
			安部2
			出庫型

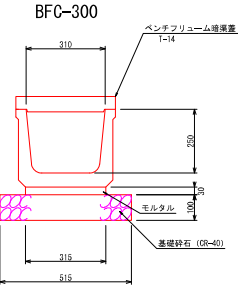
農業水路等長寿命化・防災減災事業 桁堀用水路測量設計業務委託
標準断面図



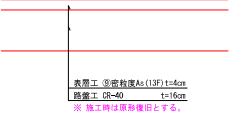
ベンチフリューム1種



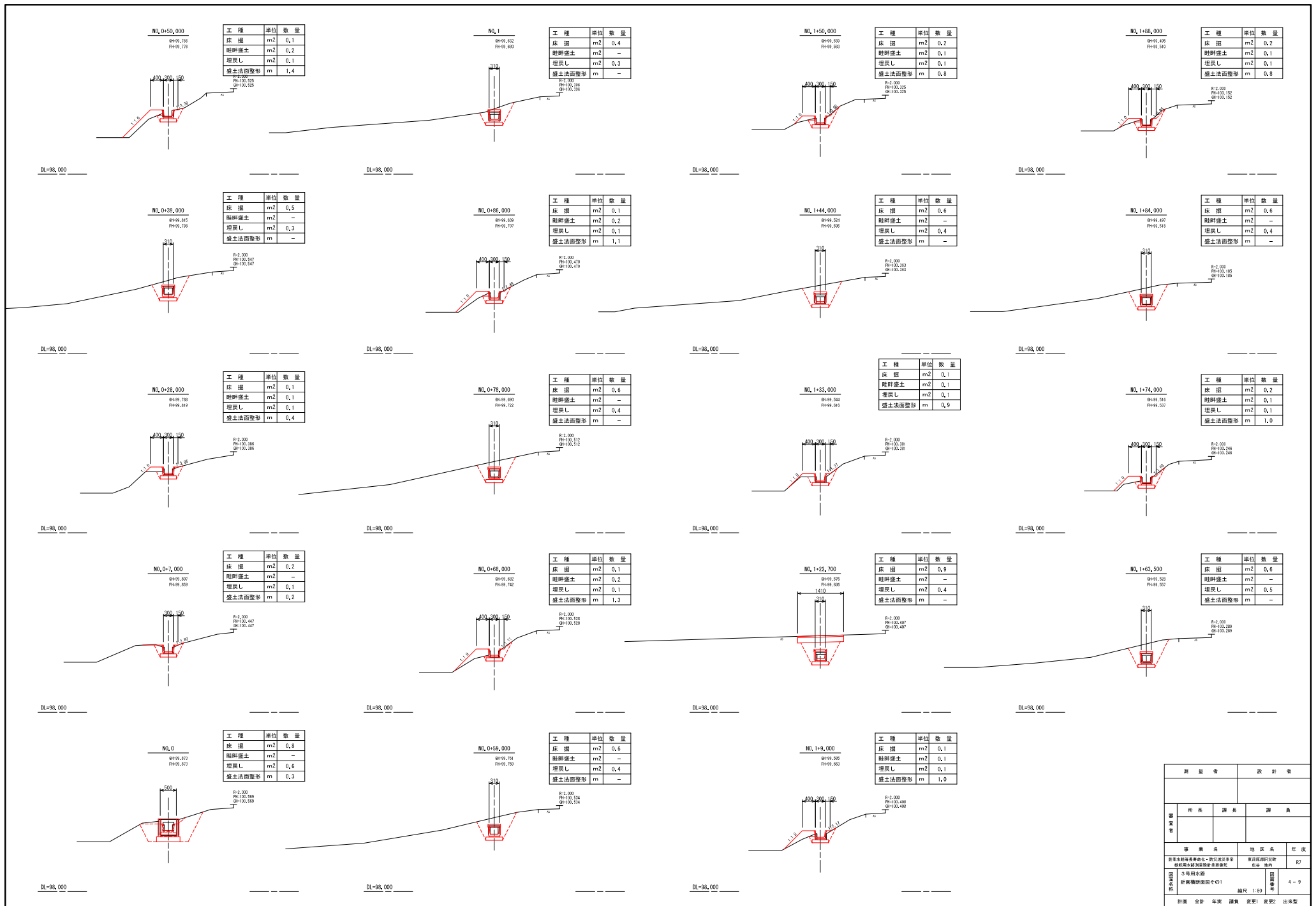
ベンチフリューム暗渠



舗装復旧断面



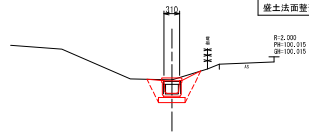
測 量 者		設 計 者	
審 査 者	所 長	課 長	課 員
事 業 名		地 区 名	年 度
農業水路等長寿命化・防災減災事業		東海経済圏	R7
3号用水路		岐阜	
標準断面図		図 号	3 - 9
縮 尺 1:30		図 章	
計画	設計	年度	課員 変更1 変更2 出庫型



測量者		設計者	
所長		課長	
課員		課員	
事業名		地区名	年度
京浜東北線延伸線・新大井駅・新大井駅延伸線		京浜東北線延伸線	R7
3号用水路		区画	
新大井駅延伸線		図面	
縮尺 1:50		4-9	
計画	金計	年度	課員
家計	家計	家計	家計

NO. 2+27,000
QH-99,468
PH-99,462

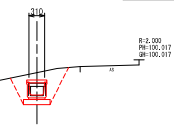
工 種	単 位	数 量
床 掘	m ²	0,4
路肩盛土	m ²	-
埋戻し	m ²	0,2
盛土法面整形	m	-



DL=98,000

NO. 2+23,500
QH-99,417
PH-99,427

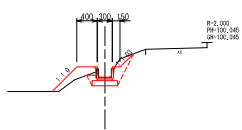
工 種	単 位	数 量
床 掘	m ²	0,5
路肩盛土	m ²	-
埋戻し	m ²	0,3
盛土法面整形	m	-



DL=98,000

NO. 2+10,000
QH-99,455
PH-99,460

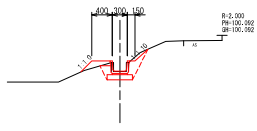
工 種	単 位	数 量
床 掘	m ²	0,2
路肩盛土	m ²	0,1
埋戻し	m ²	0,1
盛土法面整形	m	1,0



DL=98,000

NO. 2
QH-99,455
PH-99,467

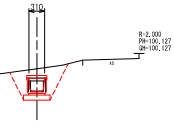
工 種	単 位	数 量
床 掘	m ²	0,2
路肩盛土	m ²	0,1
埋戻し	m ²	0,1
盛土法面整形	m	0,6



DL=98,000

NO. 1+84,000
QH-99,475
PH-99,480

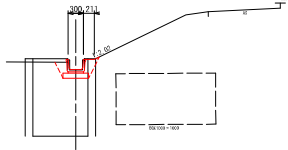
工 種	単 位	数 量
床 掘	m ²	0,5
路肩盛土	m ²	-
埋戻し	m ²	0,3
盛土法面整形	m	-



DL=98,000

NO. 2+44,750
QH-99,157
PH-99,165

工 種	単 位	数 量
床 掘	m ²	0,2
路肩盛土	m ²	-
埋戻し	m ²	0,1
盛土法面整形	m	-



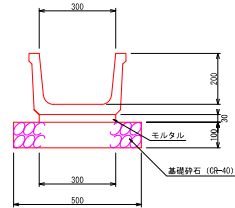
R=4,000
PH=100,366
QH=100,366

DL=97,000

測 量 者		設 計 者	
審 査 者	所 長	課 長	課 員
事 業 名		地 区 名	年 度
京浜東北線常磐線・野田線工事 船形用水路建設事業		東京湾沿岸地区 船形	R7
3号用水路 船形用水路建設事業		東京湾沿岸地区 船形	5 - 9
図 面 数		縮 尺 1:50	図 面 数
計 画	金 計	年 度	課 員
計 画	金 計	年 度	課 員

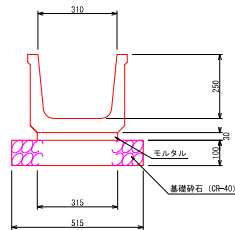
用水路構造物図

BF-300



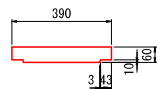
		10m当り
材 料 名	規 格 寸 法	数 量 単位
BF-300	L=2.0m, W=136kg	5.0 本
モルタル	1:3	0.09 m3
基礎砕石	GR-40 t=10cm	5.00 m2

BFC-300



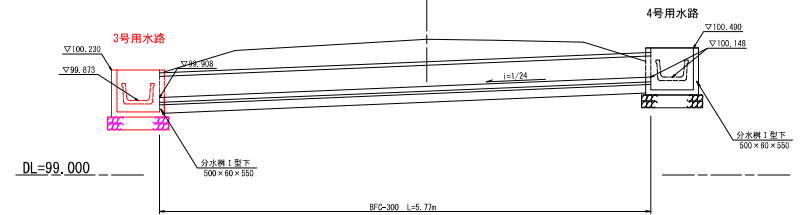
		10m当り
材 料 名	規 格 寸 法	数 量 単位
BFC-300	L=2.0m, W=202kg	5.0 本
モルタル	1:3	0.10 m3
基礎砕石	GR-40 t=10cm	5.15 m2

300 (T-14)



参考質量 54 (kg/m)

B-B

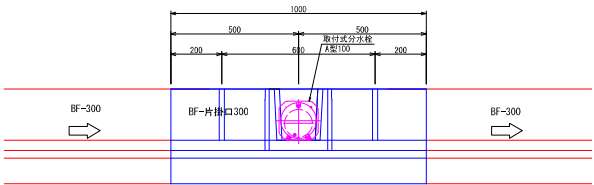


測 量 者			設 計 者			
審 査 者	所 長	課 長	課 員			
事 業 名						
地 区 名			年 度			
筑北水圏振興會社・筑北地区事務 振興局水産課計費担当係			富田町建設行政 長田 地所			
国定水 道名	3号用水路 用水路構造物 橋及び閘門				国定水 道番号	
計 画			6 - 9			
計 画	全 計	年 末	調 査	要 案1	要 案2	出 来 案

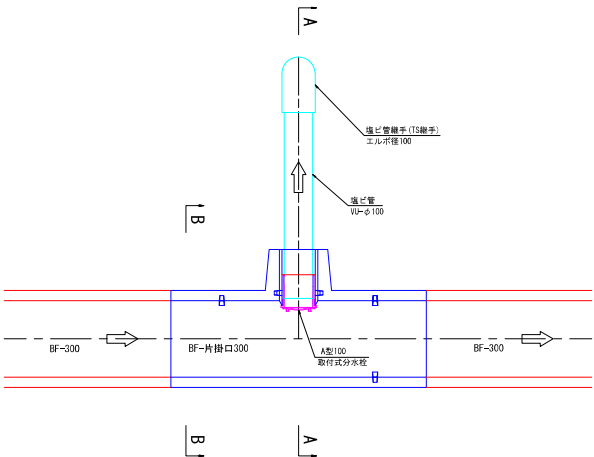
農業水路等長寿命化・防災減災事業 桁堀用水路測量設計業務委託

田区取水工構造図

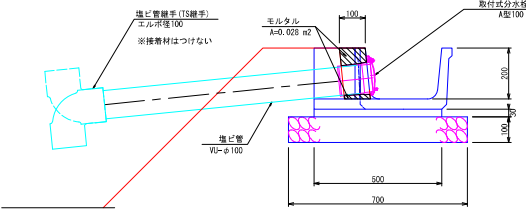
断面図



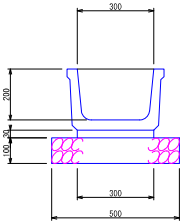
平面図



A-A断面



B-B断面



NO.0+7.00

材料表

材料名	規格寸法	数量	単位
BF-片掛口300		1.0	m
取付式分水栓	A型100	1.0	個
塩ビ管	VL-100	2.2	m
塩ビ管継手 (継手)	エルボ径100	1.0	個
モルタル	1:3	0.003	m3

材料表

材料名	規格寸法	数量	単位
BF-片掛口300	L=1.0m, W=78kg	10.0	本
モルタル	1:3	0.11	m3
基礎砕石	5-40 150mm	0.59	m2

NO.0+29.30

材料表

材料名	規格寸法	数量	単位
BF-片掛口300		1.0	m
取付式分水栓	A型100	1.0	個
塩ビ管	VL-100	1.7	m
塩ビ管継手 (継手)	エルボ径100	1.0	個
モルタル	1:3	0.003	m3

NO.0+49.20、NO.0+70.00

材料表

材料名	規格寸法	数量	単位
BF-片掛口300		1.0	m
取付式分水栓	A型100	1.0	個
塩ビ管	VL-100	1.3	m
塩ビ管継手 (継手)	エルボ径100	1.0	個
モルタル	1:3	0.003	m3

NO.0+90.50、NO.1+9.80

材料表

材料名	規格寸法	数量	単位
BF-片掛口300		1.0	m
取付式分水栓	A型100	1.0	個
塩ビ管	VL-100	1.2	m
塩ビ管継手 (継手)	エルボ径100	1.0	個
モルタル	1:3	0.003	m3

NO.1+35.00、NO.1+54.30

材料表

材料名	規格寸法	数量	単位
BF-片掛口300		1.0	m
取付式分水栓	A型100	1.0	個
塩ビ管	VL-100	1.1	m
塩ビ管継手 (継手)	エルボ径100	1.0	個
モルタル	1:3	0.003	m3

NO.1+75.60、NO.1+90.00、NO.2+15.10

材料表

材料名	規格寸法	数量	単位
BF-片掛口300		1.0	m
取付式分水栓	A型100	1.0	個
塩ビ管	VL-100	1.0	m
塩ビ管継手 (継手)	エルボ径100	1.0	個
モルタル	1:3	0.003	m3

NO.2

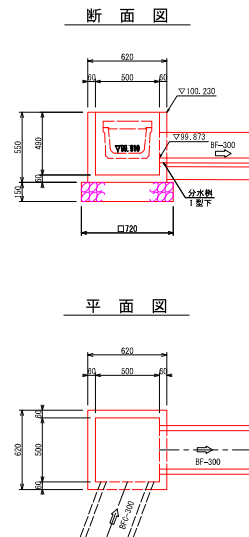
材料表

材料名	規格寸法	数量	単位
BF-片掛口300		1.0	m
取付式分水栓	A型100	1.0	個
塩ビ管	VL-100	1.2	m
塩ビ管継手 (継手)	エルボ径100	1.0	個
モルタル	1:3	0.003	m3

測量者	設計者
審査者	所長 課長 課員
事業名	地区名 年度
農業水路等長寿命化・防災減災事業 船形用水路測量設計業務委託	東海建設株式会社 岐阜 岐阜 R7
図面 名称	3号用水路 田区取水工構造図 縮尺 1:10 7-9
計画 合計 年度 課員 実費1 実費2 出張費	

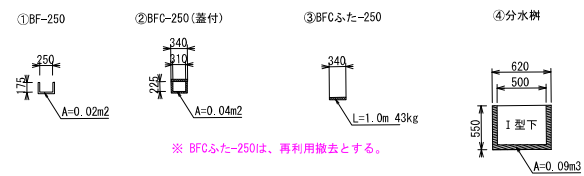
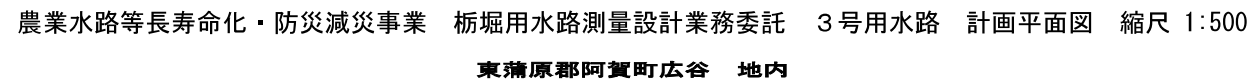
農業水路等長寿命化・防災減災事業 桁掘用水路測量設計業務委託
水槽工構造図

分水柵500×60×550 S=1:20



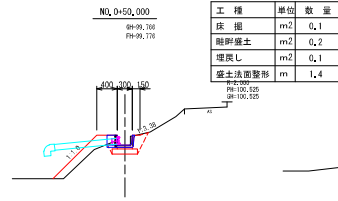
水槽工数量		1箇所当り	
材料名	数 式	数 量	単 位
コンクリート分水柵	I 型下 参考質量167kg	1.0	基
基礎砕石	0.72×0.72＝	0.52	m2
基面修正	0.72×0.72＝	0.52	m2

測 量 者		設 計 者	
審 査 者	所 長	課 長	課 員
事 業 名		地 区 名	年 度
農業水路等長寿命化・防災減災事業 船形用水路測量設計業務委託		東海経済行状 支所	R7
図 面 表	3号用水路 水槽工構造図	図 面 番 号	8～9
	縮尺 図例		
計画	合計	年度	課員 変更1 変更2 出庫型

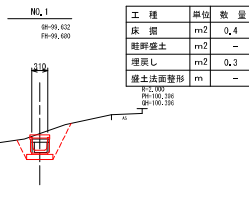


⊗：取水口設置希望箇所

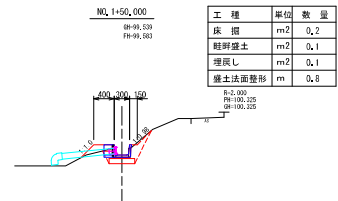
測 量 者		設 計 者	
事 業 者	所 長	課 長	課 員
事 業 名		地 区 名	年 度
農業・林業関係施設・貯蔵・加工・多 機能利用施設等建設事業費		東宮郡新田町 元井 中井	R7
国 道 特	3号水路 上横倉物販入・取出し平面図 縮尺 1:500	図 面 番 号	9-9
計 画		計 画	出 発 型



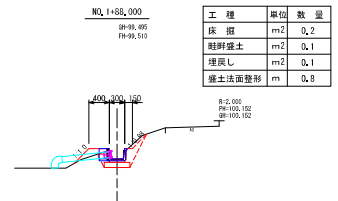
工種	単位	数量
床掘	m2	0,1
新鮮盛土	m2	0,2
埋戻し	m2	0,1
盛土法面整形	m	1,4



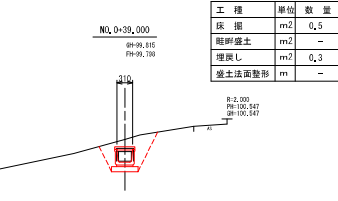
工種	単位	数量
床掘	m2	0,4
新鮮盛土	m2	-
埋戻し	m2	0,3
盛土法面整形	m	-



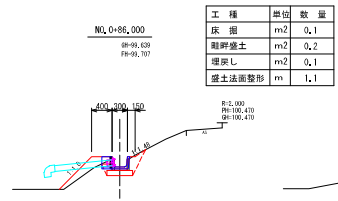
工種	単位	数量
床掘	m2	0,2
新鮮盛土	m2	0,1
埋戻し	m2	0,1
盛土法面整形	m	0,8



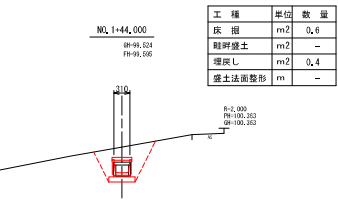
工種	単位	数量
床掘	m2	0,2
新鮮盛土	m2	0,1
埋戻し	m2	0,1
盛土法面整形	m	0,8



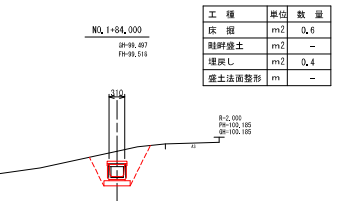
工種	単位	数量
床掘	m2	0,5
新鮮盛土	m2	-
埋戻し	m2	0,3
盛土法面整形	m	-



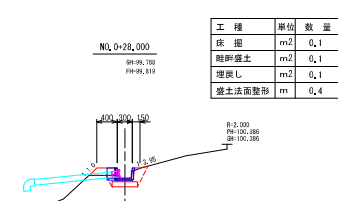
工種	単位	数量
床掘	m2	0,1
新鮮盛土	m2	0,2
埋戻し	m2	0,1
盛土法面整形	m	1,1



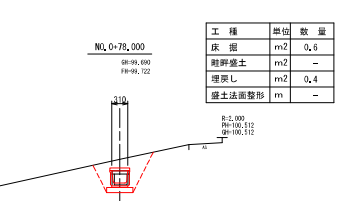
工種	単位	数量
床掘	m2	0,6
新鮮盛土	m2	-
埋戻し	m2	0,4
盛土法面整形	m	-



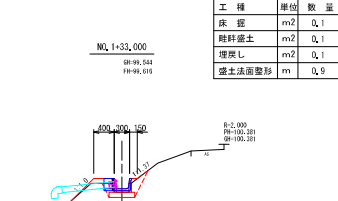
工種	単位	数量
床掘	m2	0,6
新鮮盛土	m2	-
埋戻し	m2	0,4
盛土法面整形	m	-



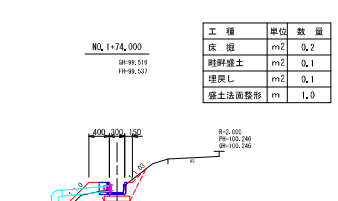
工種	単位	数量
床掘	m2	0,1
新鮮盛土	m2	0,1
埋戻し	m2	0,1
盛土法面整形	m	0,4



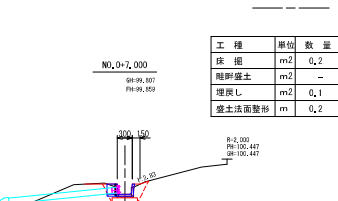
工種	単位	数量
床掘	m2	0,6
新鮮盛土	m2	-
埋戻し	m2	0,4
盛土法面整形	m	-



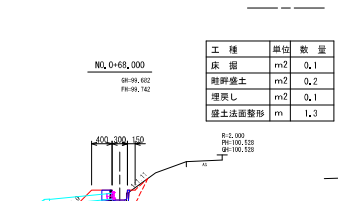
工種	単位	数量
床掘	m2	0,1
新鮮盛土	m2	0,1
埋戻し	m2	0,1
盛土法面整形	m	0,9



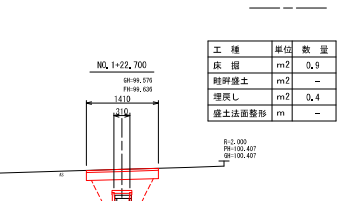
工種	単位	数量
床掘	m2	0,2
新鮮盛土	m2	0,1
埋戻し	m2	0,1
盛土法面整形	m	1,0



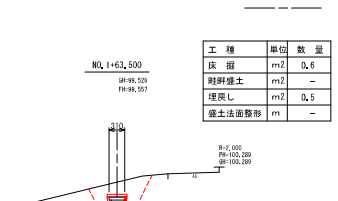
工種	単位	数量
床掘	m2	0,2
新鮮盛土	m2	-
埋戻し	m2	0,1
盛土法面整形	m	0,2



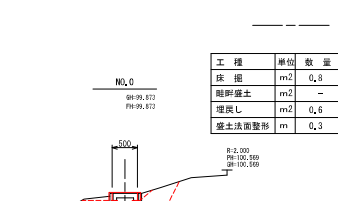
工種	単位	数量
床掘	m2	0,1
新鮮盛土	m2	0,2
埋戻し	m2	0,1
盛土法面整形	m	1,3



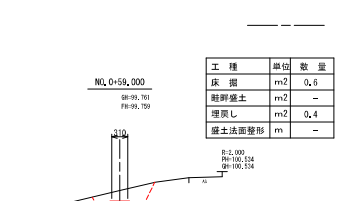
工種	単位	数量
床掘	m2	0,9
新鮮盛土	m2	-
埋戻し	m2	0,4
盛土法面整形	m	-



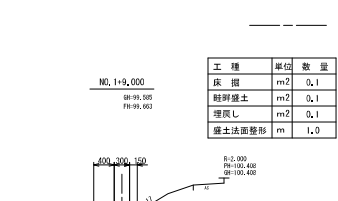
工種	単位	数量
床掘	m2	0,6
新鮮盛土	m2	-
埋戻し	m2	0,5
盛土法面整形	m	-



工種	単位	数量
床掘	m2	0,8
新鮮盛土	m2	-
埋戻し	m2	0,6
盛土法面整形	m	0,3



工種	単位	数量
床掘	m2	0,6
新鮮盛土	m2	-
埋戻し	m2	0,4
盛土法面整形	m	-



工種	単位	数量
床掘	m2	0,1
新鮮盛土	m2	0,1
埋戻し	m2	0,1
盛土法面整形	m	1,0

測 量 者		設 計 者				
審 査 者	所 長	課 長	課 員			
事 業 名		地 区 名	年 度			
京浜東北線延伸事業（新大井駅～新大井駅）		東京都大井町区 佐賀 市内	R7			
図 面 内 容	3号用水路 計画橋脚断面図（取水入り側）※01 縮尺 1:50		図 面 番 号			
計 画	金 計	年 実	課 員	資 源 1	資 源 2	出 発 型



測 量 者		設 計 者	
審 査 者	所 長	課 長	課 員
事 業 名		地 区 名	年
産業技術振興事業（製造技術多量 転出促進）製造技術振興事業（地産地消）		富山県石川市 富山県 石川市	R7
国 道 沿 道	3号市道 計画補修道路（雨水入り歩道）その2 舗装 1.50	国 道 沿 道	
計画	全計	年度	年度1 年度2 出費型



測 量 者			設 計 者		
審 査 者	所 長	課 長	課 員		
事 業 名			地 区 名	年	
宮城・仙台圏農畜産物・加工品流通等 振興局(仙台圏農畜産物振興会)			東宮城県阿賀町 広田 博幸	87	
国 道 名	3号用水路 土工管涵(所)			国 道 番号	
縮尺 1:50					
計画	全計	年度	建築1	変更2	出資型



測 量 者		設 計 者	
審 査 者	所 長	課 長	課 員
事 業 名		地 区 名	年
産業・経営基盤強化事業・製造立地多業 地場産業・製造立地多業		富山県内陸部知 民 地 内	R7
国 道 支 路 地 区	3号国道 土工関所2	編 入 1:50	国 道 支 路 地 区
計画	全 計	年 度	第1次 第2次 出 発 型